第１回エコチル調査全国フォーラム（記録集）

2025 年 12月26日

1. 開催概要

名称	第１回エコチル調査全国フォーラム
開催日程	日付：2025 年11月１日(土)～2日(日) 時間：11月1日(土)9:30～18:00　　11月2日(日)9:30～17:00
開催方法	対面による開催
開催場所	東京大学本郷キャンパス内　伊藤国際学術研究センター及び山上会館
主催	環境省
後援	こども家庭庁、文部科学省
協力	一般財団法人日本書道美術院、一般社団法人現代歌人協会、 一般社団法人全日本かるた協会
目的	こどもたちに「環境保健を知るための場」、「自己表現の場」、「様々な未来の可能性を知る場」を提供し、「エコチル調査の意義」を国民に広める
主な対象	小学生、中学生、高校生およびその保護者の世代
主な プログラム	＜基調講演＞ 講師：吉野　彰氏（旭化成株式会社） ご自身の研究ならびにエコチル調査への期待について ＜エコチル調査学術シンポジウム＞ 座長：玉腰　暁子　氏（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学） 演者：熊坂　夏彦　氏（国立成育医療研究センター　エコチル調査研究部　遺伝子解析室 東京大学医科学研究所　ヒトゲノム解析センター　デジタル・ゲノミクス分野） 佐山　晴亮　氏（東京大学医学部附属病院　女性診療科・産科） 藤尾　圭志　氏（東京大学大学院医学系研究科内科学専攻アレルギー・リウマチ学） 森崎　菜穂　氏（国立成育医療研究センター　社会医学研究部） エコチル調査に関連する領域の研究者の方々による講演とディスカッション ＜エコチル調査研究発表会＞ 「環境と健康」をテーマに、本格的な学会スタイルで研究成果を発表 ＜ランチョンセミナー＞（株式会社島津製作所） 講師：中山　祥嗣　氏（国立研究開発法人国立環境研究所　環境リスク・健康領域 エコチル調査コアセンター次長（兼）曝露動態研究室室長） ＜エコチル調査書道展＞ エコチル調査に関連する言葉での書道作品展示および書道家の作品展示 ＜エコチル調査短歌展＞ エコチル調査をテーマにした短歌作品の展示。※選ばれた短歌は来年「十六人一首競技かるた大会」で使用予定 ※順次、短歌を増やし、令和 13 年度の「エコチル調査百人一首」完成をめざす ＜エコチル調査かるた展＞ 応募いただいた、オリジナルかるたの上位作品を会場で展示 ＜エコチル調査かるた大会＞ 完成したエコチル調査かるたによる、かるた大会を実施 ＜小倉百人一首競技かるた大会＞ 個人戦・団体戦の実施。また、エコチル調査かるた教室の開催 ＜化学分析機器展示＞ エコチル調査に関連する企業による分析機器の展示

	＜パネル展示＞ エコチル調査関連企業・団体による取り組み紹介のパネル展示
その他取組	＜スタンプラリー＞ ・伊藤国際学術研究センター、山上会館の各展示エリアにスタンプを設置し、スタンプを集めると[ECO　CHILD]となるスタンプラリーを実施。すべての展示を回遊してもらえる工夫を施した 最後のスタンプチェックポイントでは、第１回エコチル調査全国フォーラムのパンフレットでも使用したモチーフや、参加者自身で描いたデザインで缶バッジを作るワークショップを行った
企画・実施上の工夫	■「エコチル調査」を知るきっかけづくり →複数のカテゴリで作品募集を行い、制作の過程で「エコチル調査」を調べていただけるような課題を設定した ■来場促進のとりくみ →募集した作品の展示 ■子供たち本の格的な学術集会の体験 →学術集会用のシステムを使用し、演題登録をする →口頭発表用のデータを事前にアップロードする →本格的な会場で口頭発表を行い、学術集会と同じように発表時間、質問時間を設定して進行をした →ポスター発表時間を設定し、研究発表および来場者との質疑応答の時間を設けた ■日本の伝統文化の体験 →日本に古くからある書道、短歌、かるたの募集、体験をきっかけに「エコチル調査」を知っていただく機会を創出した

2. 広報活動

⑴チラシ・ポスター

チラシ 3,000 部、ポスター100 枚を作成。書道、かるた大会協力団体、全国のエコチル調査関連団体、会場近辺公共施設、教育機関に配布。

表（開催概要・各種募集期限を掲載）

裏（スケジュール・アクセス・問い合わせ先等を掲載）

当日プログラム

各種応募をお考えの方は、公式 WEB サイトにアクセスし、応募要項をご確認ください。

エコチル調査書道展

入賞作品は会場で展示するほか、
公式サイトでオンライン展示も行います。

小倉百人一首競技かるた大会

個人戦・団体戦を行います。
また、エコチルかるた教室も開催します。

エコチル調査短歌展

エコチル調査をテーマに募集した短歌を展示。選ばれた短歌は来年「千六人一首競技かるた大会」で使用されます。※順次、短歌を増やし、令和11年度の「エコチル調査百人一首」完成をめざします。

当日参加OK

エコチル調査かるた大会

エコチル調査にちなんだオリジナルかるたを募集。完成したかるたで大会を開催します。

エコチル調査かるた展

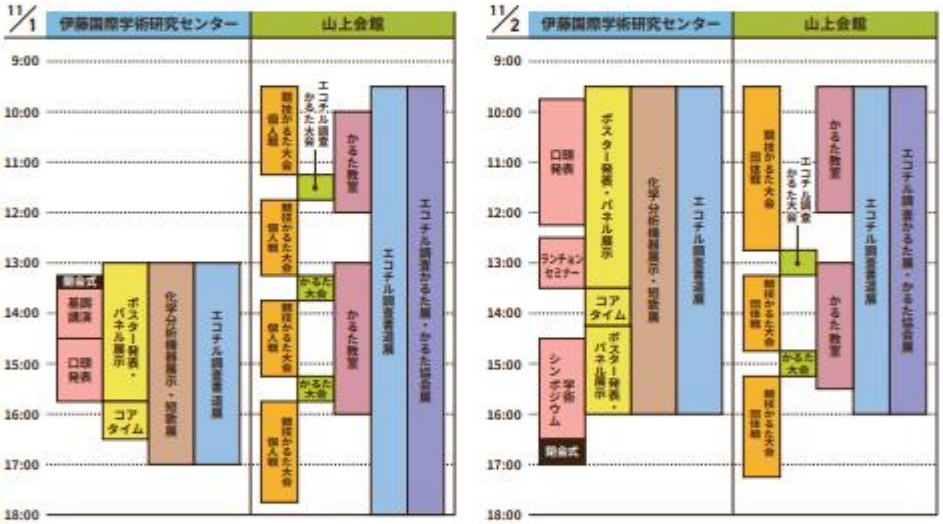
みなさんからご応募いただいたオリジナルかるたの中から、上位に選ばれた力作を会場で展示します。

エコチル調査研究発表

「環境と健康」をテーマに、本格的な学会スタイルで研究成果の発表を行います。
（口頭発表 14 演題　ポスター発表 38 演題）

タイムスケジュール

（予定）



来場申込締切

2025年10月31日（金）

エコチル調査全国フォーラムの
公式 WEB サイトにアクセスし、
参加登録を行ってください。

▶ 公式WEBサイト

問合せ

エコチル調査全国フォーラム運営事務局（株式会社 PCO 内）
〒930-0004 富山県富山市桜橋通り 2-25
E-mail：eco-child@pcojapan.jp　TEL：076-461-7028

アクセス

本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より　・・・徒歩８分
本郷三丁目駅（地下鉄大江戸線）より　・・・徒歩６分
湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）より・・・徒歩８分
東大前駅（地下鉄南北線）より　・・・・・・徒歩１分
春日駅（地下鉄三田線）より・・・・・・・・・徒歩10分

●キャンパスマップ

▶ 伊藤国際学術研究センター　▶ 山上会館

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_33_j.html

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

⑵プレス発表

① 環境省

２回にわたり報道発表を行った。

１回目：9 月 1 日（月）

掲載内容：第 1 回エコチル調査全国フォーラム開催の案内及び、各種募集作品についての募集方法

https://www.env.go.jp/press/press_00583.html

２回目：10 月 20 日（月）

掲載内容：各種募集作品の受賞者決定の案内と当日プログラム案内

https://www.env.go.jp/press/press_01435.html

② 運営事務局

３回にわたり報道発表を行った。

媒体：PR タイムス

１回目：9 月 18 日（木）

掲載内容：各種作品募集の案内と、競技かるた大会参加募集の案内

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000169465.html

２回目：10 月 20 日（月）

掲載内容：受賞者決定の案内と、受賞作品展示の案内

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000169465.html

３回目：10 月 28 日（火）

掲載内容：研究発表プログラムと、各会場のプログラムの案内、参加登録について

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000169465.html

記事の訪問数と転載回数

	訪問者数	転載数
１回目	18	0
２回目	95	0
3回目	346	42

⑶SNS

① 環境省

Facebook、X にてそれぞれ 7 回投稿を行った。

１回目：9 月 5 日（金）

２回目：9 月 10 日（水）

３回目：9 月 19 日（金）

４回目：10 月 1 日（水）

５回目：10 月 8 日（水）

6 回目：10 月 29 日（水）
7 回目：11 月 7 日（金）

掲載内容
1 回目：研究発表、書道展、短歌展、オリジナルかるた、競技かるた大会の参加募集
2 回目：作品募集〆切案内
3 回目：研究発表、短歌、競技かるた大会募集延長案内
4 回目：競技かるた大会参加募集案内
5 回目：受賞者決定の案内
6 回目：会場参加募集
7 回目：開催報告及び参加御礼

② 運営事務局
Facebook にて 7 回投稿を行った。

掲載内容
環境省の投稿をシェア

⑷協力団体

① 一般財団法人日本書道美術院
法人 HP にて書道展に関する案内を 3 回にわたり掲示いただいた。
1 回目：書道展募集要項の掲載
2 回目：出品に関する Q&A
3 回目：開催後の案内

書の広場（毎日書道会）様に書道展の取材動画を掲載いただく。

② 一般社団法人全日本かるた協会
第 27 回全国中学生選手権大会プログラム冊子にフォーラムの告知を掲載いただく。

③一般社団法人ちはやふる基金（競技かるた大会後援）
X に 2 回投稿いただいた。
1 回目：9 月 17 日（水）
2 回目：11 月 21 日（金）

掲載内容
1 回目：第 1 回エコチル調査全国フォーラム競技かるた大会の申し込み案内
2 回目：開催報告

3. プログラム冊子

当日配布用のプログラム冊子を作成。

全 42 頁構成、3,000 冊

掲載内容

・開催概要

・会場案内図

・プログラム

・基調講演、学術シンポジウムの抄録

・研究発表プログラム

・各作品の受賞者一覧

・競技かるた大会参加者一覧

・出展企業一覧及び出展図面

・スタンプラリー台紙

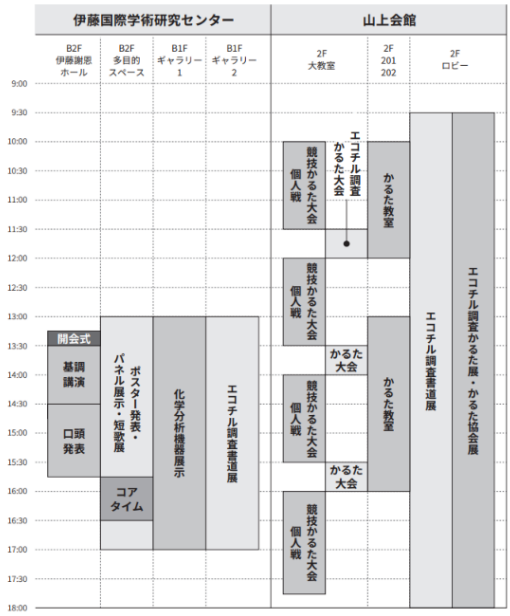
一部抜粋を掲載する。

●表紙（エコチル調査のテーマメッセージを掲載）、裏表紙（スタンプラリー台紙を掲載）

●プログラム・タイムテーブル

プログラム

2025年11月1日（土）



	日程	会場	時間
ポスター発表・パネル展・短歌展	11月1日（土）	伊藤国際学術研究センター B2F 多目的スペース	13:00～17:00
	11月2日（日）	伊藤国際学術研究センター B2F 多目的スペース	9:30～16:00

	日程	会場	時間
化学分析機器展示	11月1日（土）	伊藤国際学術研究センター B1F ギャラリー1	13:00～17:00
	11月2日（日）	伊藤国際学術研究センター B1F ギャラリー1	9:30～16:00

	日程	会場	時間
書道展（応募作品のみ）	11月1日（土）	伊藤国際学術研究センター B1F ギャラリー2	13:00～17:00
	11月2日（日）	伊藤国際学術研究センター B1F ギャラリー2	9:30～16:00

	日程	会場	時間	
小倉百人一首競技かるた大会	11月1日（土）	山上会館 2F 大教室	開会式（個人戦）	10:00～10:10
			競技かるた	10:15～11:35
			競技かるた	12:05～13:35
			競技かるた	14:05～15:25
			競技かるた	15:55～17:40
	11月2日（日）	山上会館 2F 大教室	開会式（団体戦）	9:30～9:40
			競技かるた	9:45～12:50
			競技かるた	13:20～14:50
			競技かるた	15:20～17:15

※競技かるた大会は当日の進行状況によって変更となる可能性があります。

	日程	会場	時間
エコチル調査かるた大会	11月1日（土）	山上会館 2F 大教室	11:40～12:00
			13:40～14:00
			15:30～15:50
	11月2日（日）	山上会館 2F 大教室	12:55～13:15
			14:55～15:15

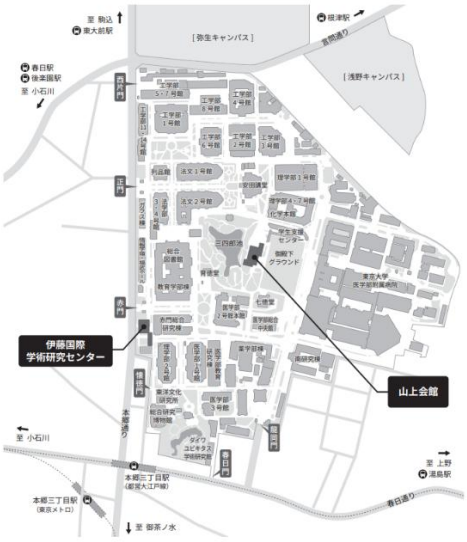
	日程	会場	時間
かるた教室	11月1日（土）	山上会館 2F 201・202	10:00～12:00
			13:00～16:00
	11月2日（日）	山上会館 2F 201・202	9:30～12:00
			13:00～15:30

	日程	会場	時間
書道展（応募）・かるた展・かるた協会展	11月1日（土）	山上会館 2F ロビー	9:30～18:00
	11月2日（日）	山上会館 2F ロビー	9:30～16:00

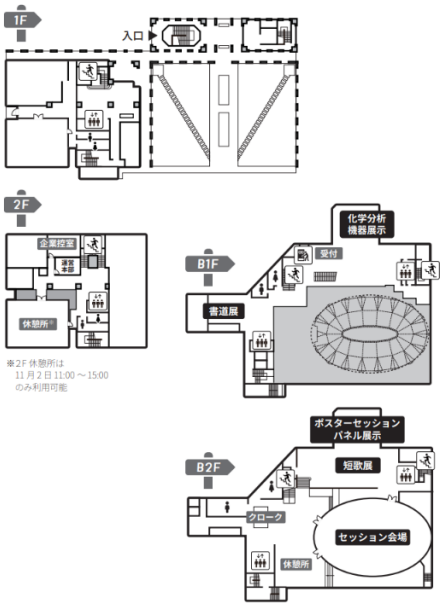
●会場案内図

会場案内図

東京大学　本郷キャンパス



伊藤国際学術研究センター



●抄録・募集プログラム受賞者一覧

第10回 エコチル調査全国フォーラム

学術シンポジウム

11 月 2 日（日）14:30 ～ 16:30　　伊藤国際学術研究センター

座長　玉腰　暁子（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学）

【略歴】
名古屋大学医学部卒
名古屋大学大学院医学系研究科予防医学博士
名古屋大学医学部、国立長寿医療センター、愛知医科大学医学部を経て現職

エコチル調査が拓く「子どもの健康と発達の科学」
― 10万人規模のゲノム研究の最新成果とこれから

熊坂　夏彦（国立成育医療研究センター　エコチル調査研究部　遺伝子解析室
東京大学医科学研究所　ヒトゲノム解析センター　デジタル・ゲノミクス分野）

本講演では、日本全国の親子を長期追跡するエコチル調査における最新のゲノム研究成果をご紹介します。臍帯血から 8 万余名の参加児童の DNA 情報を分析し、0 ～ 4 歳の健康・発達 1,148 項目と、妊娠期の保護者の環境曝露 136 項目を解析しました。その結果、たとえば、乳幼児のアトピー性皮膚炎と卵アレルギーが一部で同じ遺伝的背景を共有し、皮膚バリアに関わる遺伝子変化がアレルギー治療研究のヒントになる可能性を示しました。また、幼児期の体格については、時間とともに変わる "ゲノムの働き" をとらえる新解析により、月齢ごとに効き方が異なる遺伝要因を多数発見し、「一人ひとりのゲノム情報を踏まえた成長曲線」の実現可能性を示しました。さらに、妊娠中の水銀・鉛・PFAS などの曝露と日本人に多い ALDH2 遺伝子型との関係など、生活・環境と遺伝の相互作用も明らかになりつつあります。本研究によって、子どもたちの健やかな成長を支えるより精密な予防と支援につなげていきます。

【略歴】

1999 年	慶應義塾湘南藤沢高等部卒業
2003 年	慶應義塾大学理工学部　数理科学科卒業
2007 年	慶應義塾大学大学院　理工学研究科　後期博士課程修了 / 博士 (理学) 取得
2008 年～2012 年	独立行政法人　理化学研究所　ゲノム医科学研究センター / 研究員
2012 年～2020 年	英国 Wellcome Sanger 研究所 / Postdoctoral Fellow・Staff Scientist
2020 年～2021 年	英国 Wellcome Sanger 研究所 / Principal Bioinformatician
2021 年～	国立成育医療研究センター　エコチル調査研究部　遺伝子解析室　チームリーダー
2023 年～	東京大学医科学研究所　ヒトゲノム解析センター　デジタル・ゲノミクス分野　教授

13

短歌 入賞者一覧

小中高生の部

賞名	短歌本文	所属	氏名
環境省 環境保健部長賞	雨上がり　空には虹が　キラキラと　未来のぼくも　見ているのかな	山口大学教育学部附属山口小学校	原田樹
審査委員長 坂井修一賞	満面越し　縞めぬ空を　見上げつつ　金曜午後の　青に夢見る	宮崎県立宮崎西高等学校	日高洸誠
審査委員 駒田晶子賞	雨上がり　空には虹が　キラキラと　未来のぼくも　見ているのかな	山口大学教育学部附属山口小学校	原田樹
審査委員寺島博子賞	雨上がり　空には虹が　キラキラと　未来のぼくも　見ているのかな	山口大学教育学部附属山口小学校	原田樹
審査委員吉川宏志賞	イヤホンで 世界を閉じて 歩く午後 誰にも触れず 風だけが知る	新橋育英高等学校	谷亀ユイナ
環境省環境保健部 企画課長賞	ぼくたちの　体の記録が　集まって　未来の病気　防ぐ手がかり	北上市立和賀東中学校	菊地凱成
環境省環境保健部 化学物質安全課長賞	青い空　ちょうちょとあそび　手をのばす　未来もずっと　しぜんといっしょ	愛媛大学教育学部附属小学校	松下茉白
環境保健部 環境リスク室長賞	今はまだ　小さな芽でも　きっとぼくは　大きな樹にも　花にもなるよ	山口大学教育学部附属山口小学校	原田樹
	びっかびかゆかやとだなやまどがらすそうじをしたらくうきがきれい	喜賀島小学校	長谷川透
優秀賞	あかちゃんが　元気に育つ　かんきょうを　未来に向けて　エコチル調査	熊谷市立熊谷東小学校	稲岡七葉
	発見だ　病気の予防と　ちりょう法　未来にいかす　エコチル調査	秦野市立南小学校	諸田真奈
	温暖化　このままですむと　大変だ　ぼくにはなにが　起きるだろうか	元郷南小学校	小河原康太郎
	しぜんから　学ぶちからを　しんじてる　みんなの笑顔　ずっとつづけと	愛媛大学教育学部附属小学校	松下莫太郎
	ふうふうと　野菜の鍋を　食べる夜　家族の笑顔　地球も笑顔	一般	松島祐加子
	エコチルを始めてくれた母の愛感じて今も回答をする	後藤ヶ丘中学校	西小路成志朗
	僕たちの子どものためにもなるんだよ遠い未来へこつこつやるよ	後藤ヶ丘中学校	西小路成志朗
	スタッフがやさしかったよ学童期緊張したのも思い出となり	後藤ヶ丘中学校	西小路成志朗
	清らかな水と空気で健やかに明日もいい歌うたえるように	大町市立美麻小中学校	西沢魁斗
佳作	子どもたち　いつもあそんで　かけまわり　元気いっぱい　楽しい未来	相模原市立上鶴間小学校	岩見朔汰郎
	未来へと　育ついのちを　つつみこむ エコチル調査　守られる日々	桑山中学校	吉岡里桜奈
	エコチルで、えがおがすてき、こどもたち、みらいのこたち、つながっていく	芹田小学校	原健人
	青い海　ぼくの地球儀　そのままで　かがやき続け　ずっと、青く　このまま青く	山口大学教育学部附属山口小学校	原田樹
	秋が来た　落ち葉が綺麗　気持ちいな　きれいな葉っぱ　探して歩く	さいたま市立栄小学校	江口詩琴
	知りたいな　わたしの未来と　環境と　きれいな地球で　笑っていたい	富山市立岩瀬小学校	黒田朱里
	すこやかに　育てと願う　その思い　調査に託し　未来を開く	東京学芸大学附属高校	山下智歌
	エコチルで　みんなのヒミツ　集めてる？　未来の元気　カギになるかも	高崎市立高松中学校	谷亀仁葉
	エコチルは未来の元気 つなぐカギ やさしさあふれる 輝かな科学	高崎市立高松中学校	谷亀仁葉

34

●出展企業・団体一覧

出展企業一覧

ランチョンセミナー

株式会社島津製作所

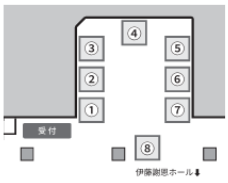
演題名「体験しよう、環境と健康」
講師 中山　祥嗣　先生
（国立研究開発法人国立環境研究所　環境リスク・健康領域
エコチル調査コアセンター次長（兼）曝露動態研究室室長）

日程：11 月 2 日（日）12:30 ～ 13:30
会場：伊藤国際学術研究センター

化学分析機器展示

株式会社 iLAC	アゼンタ株式会社
いであ株式会社	イルミナ株式会社
H.U. セルズ株式会社	シグマアルドリッチジャパン合同会社
株式会社島津製作所	ハミルトン・カンパニー・ジャパン株式会社

化学分析機器展示　配置図



会場：伊藤国際学術研究センター
B1F 多目的スペース

① シグマアルドリッチジャパン合同会社
② H.U. セルズ株式会社
③ ハミルトン・カンパニー・ジャパン株式会社
④ イルミナ株式会社
⑤ いであ株式会社
⑥ アゼンタ株式会社
⑦ 株式会社島津製作所
⑧ 株式会社 iLAC

40

4. ホームページ

フォーラム特設サイトを作成し、情報発信のベースとした。

https://smartconf.jp/content/eco child

決まった情報から随時掲載、修正を行った。また、参加者からの声を受けて足りない情報を追加した。

(1) ホームページ構成

① News

情報更新した内容を掲載し、最新情報を確認できるようにした。

News

2025/11/05	本フォーラムは終了いたしました。たくさんのかたにご参加賜りましたこと、心より御礼申し上げます。
2025/10/22	当日チェックインのご案内（当日受付手順）を公開いたしました。
2025/10/22	報道発表を行いました。（環境省報道発表記事）
2025/10/17	11月2日ランチョンセミナー（お弁当無料配布）の募集を開始しました。参加登録をした後オプションからランチョンセミナーをお選びください。
2025/10/15	研究発表一覧、短歌受賞者一覧を公開いたしました

② 重要な日程の掲載

各種募集の締め切りをまとめて掲載することによって、各募集ページに進まなくても締切日を確認できるようにした。

今後の重要な日程

研究発表 応募締切	~~2025年10月5日（日）まで延長いたしました。~~ 応募を締め切りました。
書道展 応募締切	~~2025年9月5日（金）参加登録締切　※作品必着：2025年9月10日（水）~~ 応募を締め切りました。
かるた 応募締切	~~2025年9月16日（火）※アナログ作品送付必着：2025年9月16日（火）~~ 応募を締め切りました。
短歌 応募締切	~~2025年9月28日（日）~~ 応募を締め切りました。
小倉百人一首競技かるた大会 参加申込締切	~~2025年10月3日（金）~~ 応募を締め切りました。

※上記スケジュールは、今後変更となる場合がございます。

③ 応募要項、受賞者一覧の掲載

各種募集作品ごとに募集要項、受賞者一覧のページを作成した。それにより開きたい募集要項、受賞者一覧を簡単に選ぶことができるようにした。

フォーラム終了後には各受賞作品（書道作品、短歌の歌等）を追加掲載した。

④　当日チェックイン案内

当日会場でスムースに受付ができるよう、受付で必要な QR コードの開き方を説明するページを作成。動画も掲載することによりわかりやすく解説した。

5.　参加登録

(1)参加登録ページ

参加登録用のページを作成。

掲載内容

・参加登録方法

・個人情報の取り扱い

・参加登録用ボタン

⑵ 参加登録フォーム

参加登録用システムにて登録

⑶ 申込数・来場者数

区分	事前登録	当日チェックイン数
一般	439	382
同伴者		65
書道展		764
合計	439	1,211

※申し込み時点では予定の延べ 2,000 人を大幅に下回っていたが、当日書道展受付を設けたところ、書道展に参加した出品者やその家族などの多くの参加をいただけた。

6.　当日の様子・企画・実施上の工夫

⑴　開催会場

複数作品の展示会場や、セッション会場、競技かるた大会会場などを設けるため東京大学本郷キャンパス内にある伊藤国際学術研究センター、山上会館の 2 か所にわけて会場を準備した。

①伊藤国際学術研究センター

・セッション会場
・書道展
・短歌展
・パネル展示
・化学分析機器展示
・ポスター発表
・休憩スペース

②山上会館

・かるた大会会場
・書道展
・エコチル調査かるた展
・かるた教室
・選手控室

⑵　基調講演・学術シンポジウム・ランチョンセミナー

①基調講演

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　謝恩ホール
講師：吉野　彰氏（旭化成株式会社）
ご自身の研究にまつわるお話とともに、若い世代の活躍への期待、エコチル調査への期待をお話いただいた。

リチウムイオン電池が拓く未来社会

講師　**吉野　彰氏（旭化成株式会社）**

ノーベル化学賞受賞となったリチウムイオン電池はIT社会の到来に大きな影響を与えた。リチウムイオン電池の発明の経緯を子供～大学生の経験なども織り込んで紹介する。現在リチウムイオン電池は、電気自動車に搭載され、IoT、AI、5Gなどの技術と融合し新しいサステナブルな社会実現に向けた重要な役割を果たすことが想定されている。2050年のサステナブルな社会実現のために新しいイノベーションが必要であり、若い世代の活躍へ期待を述べる。

【略歴】

1972年京都大学大学院修士課程修了後、旭化成入社。1980年代リチウムイオン電池を発明し、実用的なプロトタイプを完成した。この電池は携帯電話から電気自動車まで幅広く用いられ、情報化社会とクリーンエネルギーの普及に貢献。2019年ノーベル化学賞を受賞。

②学術シンポジウム

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　謝恩ホール

座長：玉腰　暁子氏（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学）

演者：熊坂　夏彦氏（国立成育医療研究センター　エコチル調査研究部　遺伝子解析室
東京大学医科学研究所　ヒトゲノム解析センター　デジタル・ゲノミクス分野）

佐山　晴亮氏（東京大学医学部附属病院　女性診療科・産科）

藤尾　圭志氏（東京大学大学院医学系研究科内科学専攻アレルギー・リウマチ学）

森崎　菜穂氏（国立成育医療研究センター　社会医学研究部）

各分野の先生から研究成果の発表とエコチル調査に関する討論を行っていただいた。

③ランチョンセミナー

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　謝恩ホール

提供：島津製作所

講師：中山　祥嗣（国立研究開発法人国立環境研究所　環境リスク・健康領域
エコチル調査コアセンター次長（兼）曝露動態研究室室長）

エコチル調査の第一人者である中山先生に「環境と健康」について実演形式でレクチャーいただいた。お弁当を食べながらのセミナーで、気軽で楽しい雰囲気の中、研究内容について知っていただいた。

⑶募集プログラム

①研究発表(口頭発表)

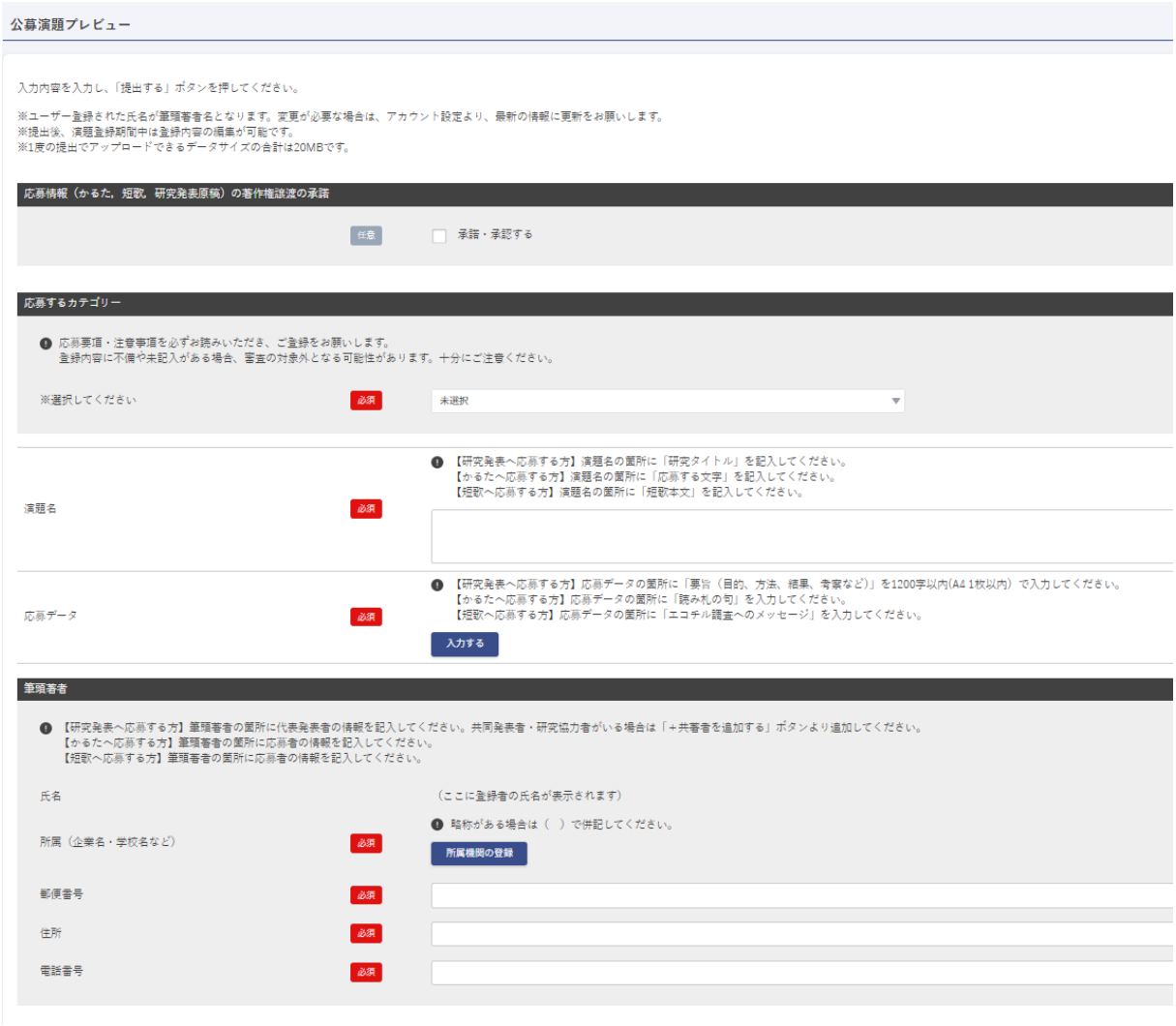
Ⅰ.応募要項

応募資格	日本国内に在住する小学生・中学生・高校生の方
発表形式	口頭発表（オーラルセッション）もしくはポスター発表（ポスターセッション） 応募時にいづれかをご選択ください
発表テーマ	「環境と健康」とします。エコチル調査ホームページに記載されている事業内容を参考にした発表が望ましいですが、「環境と健康」に関連する内容であれば問題ありません。
審査（査読）	ご応募いただいた演題は、疫学研究者・小児科領域研究者の外部有識者2名と、環境省医系技官による審査行います
採択通知	10月上旬頃までに採否を応募者へご連絡いたします

※採択されなかった演題について、希望者に限り、環境省ホームページに演題名と氏名を掲載いたします。

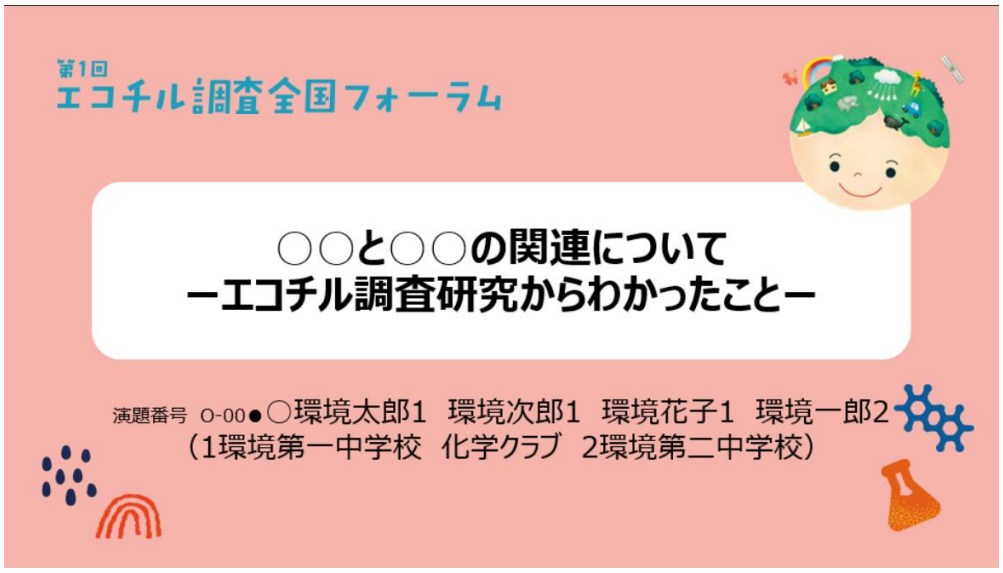
Ⅱ.応募方法

一般の学会でも多く利用されている学術集会専用システムを使用。



Ⅲ. 発表フォーマット

ダウンロード可能な ppt 形式の発表フォーマットを HP に掲載し、発表データ作成のサポートを行った。



Ⅳ. IOO(他者関与)の開示について

医学系研究の公平性・信頼性を確保するため、一般的な学会でも行われているように IOO の開示を求めた。応募する学生に、わかりやすく開示の必要性、開示すべき対象者、開示フォーマットを掲載した。

IOO（他者関与）の開示について

医学系研究の公正性・信頼性を確保するため、企業等との関係（利益相反：COI）を開示する慣例に倣い、エコチル調査研究発表会では**他者関与（IOO: Involvement of Others）**の有無を明示していただきます。
これにより、発表の透明性を確保し、適正な審査が可能となります。

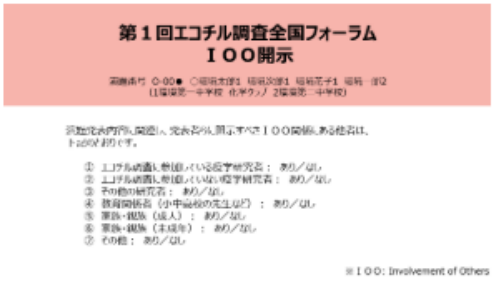
IOOの対象者

1. エコチル調査に参加している疫学研究者
2. エコチル調査に参加していない疫学研究者
3. その他の研究者（医師を含む）
4. 教育関係者（小中高校の先生など）
5. 親族等（成人）
6. 兄弟等（未成年）

※関与の度合いは問いません。少しでも関与があった場合（アドバイスを含む）は、必ず開示してください。

発表スライドへの挿入

- 口頭発表：IOO開示用スライドを1枚挿入してください
- ポスター発表：ポスター下部にIOO開示用紙（A4）を掲示してください


第１回エコチル調査全国フォーラム
ＩＯＯ開示

※ＩＯＯ: Involvement of Others

申告すべきＩＯＯの一覧
発表者全員の名前を記載します。代表発表者は、名前の前に〇を付けます。

IOO開示フォーマット　ダウンロード

Ⅴ. 発表についての案内

応募者には発表プログラムが決まった時点で発表番号・プログラム・発表データ収集・発表方法に関する案内を行った。

■口頭発表の皆様へ

➢ 集合時間

発表日	時間
11 月 1 日（土）	12:15
11 月 2 日（日）	9:30

➢ 集合場所

東京大学本郷キャンパス　伊藤国際学術研究センター　B1F 受付

➢ 発表会場

東京大学本郷キャンパス　伊藤国際学術研究センター　B2F　伊藤謝恩ホール

➢ 発表時間

対象セッション	発表時間/質疑
一般演題（口演）	発表 12 分/質疑 3 分
発表日・セッション名	発表開始・終了時刻
11 月 1 日（土）　口頭発表 1	14 時 35 分 ～15 時 50 分
11 月 2 日（日）　口頭発表 2	9 時 50 分 ～ 12 時 15 分

➢ 発表データ提出

・ 発表データは下記のフォルダへアップロードしてください。

データアップロード期日：10 月 26 日（日）

※期日までに修正があった場合は再度データアップロード可能です。

データタイトル：「ユーザーID_研究タイトル」

データ形式：PowerPoint

ご発表データは下記サーバーと会場のパソコンに一時保存いたしますが、これらのデータは本学会終了後、運営事務局の責任で破棄します。

【手順】

①下記の URL を開く※ポスター発表とは URL が違いますのでご注意ください。

https://www.dropbox.com/request/BGYoDE42CfErvVjwj4ts

②データをドラッグもしくはファイル選択をする

③名前（演題登録者名）とメールアドレスを入れてアップロードする

➢ 発表方法

・ 発表は PowerPoint による PC 発表のみといたします。
・ PowerPoint2019 以上、スライドの比率は 16:9 にて作成ください。
・ 発表ツールは利用できません。
・ PC によるプレゼンテーションは、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスを使用し、各演者ご自身で操作願います。
・ 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
・ 発表時には、ご発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身で演台上のマウスかキーボードで操作を行ってください。
・ バックアップとして当日 USB フラッシュメモリーをお持ちいただくことは可能ですが、パケットライトなど特殊な機能は読めない原因になりますので、ご使用にならないでください。
（メディアはウイルス定義データが最新のものに更新された状態のセキュリティーソフトで、メディアにウイルスが感染していないことを確認の上お持ち込みください。）アプリケーションは上記表のものをご用意します。
・ 動画を用いる場合は、ご自身の PC をご持参ください。「データを持参される方へ」の項目に記載のルールに基づいた標準環境を用意いたします。画面の不具合やデータの不備等につきましては、すべて演者の責任となりますのでご注意ください。

区分	Windows	Macintosh
PC 本体の持込	○	○
アプリケーションソフト	PowerPoint2024	―

➢ ご自身のノートパソコンをご使用になる方へ

・ 発表当日の会場確認の時間に持込 PC の接続確認をしてください。コネクターは HDMI です。一部のノートパソコンでは本体付属（別売り）のコネクターが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。
ノートパソコンの OS は下記のものを推奨いたします。
Windows Windows10 以降
Macintosh MacOS10.7 以降
・ 事前にノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか確認してください。
・ 個々のパソコンや OS により設定方法が異なりますので、事前にご確認ください。
・ デスクトップ上のわかりやすい場所に発表データのショートカット（エイリアス）を「ユーザー番号-演者名.拡張子」として作成してください。
・ 動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
・ 予め、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
・ 起動時にパスワード等を設定している場合は、必ず解除しておいてください。
・ 会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。
・ ご発表予定時間の 30 分位前（講演中でもかまいません）に会場内左前方の PC デスクまでお越しのうえ、オペレーターに PC をお渡しください。オペレーターがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
・ ご発表時には演台にセットされているモニター、マウス、キーボードをご使用ください。
・ 念のため、バックアップデータを会場内へ必ずお持ちください。
・ 動画を使用される場合は、元の動画ファイルも PC に格納してお持ちください。
・ 発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
・ 先に PC を預けた会場内左手前方の PC デスクで、パソコンをご返却いたします。講演終了後 PC デスクの保管スペースの問題がありますため、できるだけ速やかに PC のお引き取りをお願いいたします。また、PC 引き取りをお忘れのままお帰りになる事例も多発しておりますのでお気を付けください。
・ 発表者ツールはご使用できないため、事前に読み込み原稿をご準備ください。

Ⅴ. 当日の様子

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　謝恩ホール

発表件数：全 14 件

当日は発表前に集合いただきデータチェック、機材操作チェックを行ったうえで本番に臨んでいただいた。

Ⅵ. 審査

審査員 3 名

国立大学法人秋田大学　名誉教授　村田　勝敬先生

国立研究開発法人国立成育医療研究センター　千先　園子先生

環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課環境リスク評価室長　市村　崇

審査方法

審査員による事前審査と、当日の一般投票による得票点をもって総合的に審査。

受付で投票用紙を配布し、良いと思う発表に丸を付けていただき、投票箱にて回収、集計した。

優秀な発表が多く、予定より受賞者数を増やした。

②研究発表（ポスター発表）

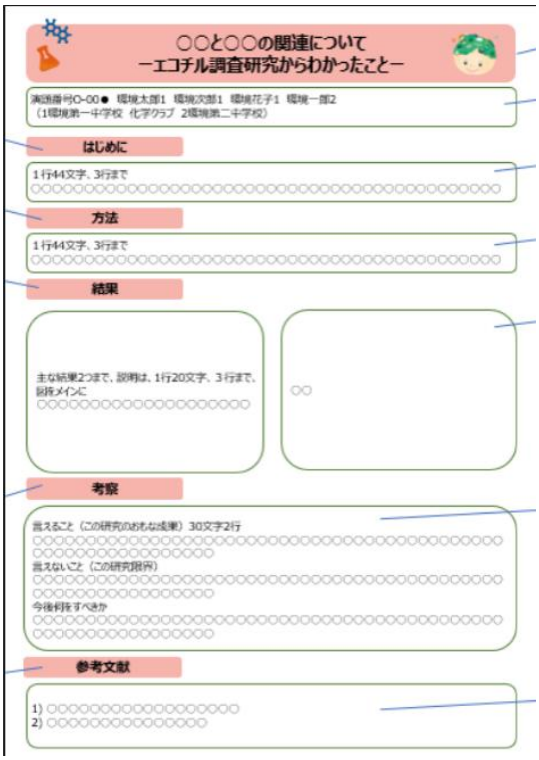
Ⅰ. 応募要項及び応募方法、IOO 開示について

①-Ⅰ、①-Ⅱ、①-Ⅳ（口頭発表）と同様。

Ⅱ. フォーマット

ダウンロード可能な ppt 形式の発表フォーマットを

HP に掲載し、ポスターデータ作成のサポートをおこなった。



Ⅲ. 発表についての案内

応募者には発表プログラムが決まった時点で発表番号・プログラム・発表方法に関する案内をおこなうとともに、ポスター印刷が困難な発表者のために、依頼があったポスターについては事務局にてポスター印刷及び掲示を請け負った。

■ポスター発表の皆様へ

- 発表会場
  東京大学本郷キャンパス　伊藤国際学術研究センター　B2F　多目的スペース
- 下記の時間帯でポスター発表会場のパネルにポスターを提示ください。
- ポスターサイズ推奨：A0 縦
- ポスターパネルは H240cm×W90cm となります。演題番号（H20cm×W20cm）は運営事務局にて準備いたします。
- 発表時間にご自身のポスターの前に立ち、参加者とディスカッションをしてください。

貼付時間	発表日時
11 月 1 日（土） 13:00～15：50	奇数番号、P-16 発表時間： 11 月 1 日（土）15:50～16:30 偶数番号 発表時間： 11 月 2 日（日）13:30～14:10
撤去時間	
11 月 2 日（日） 16:00～17:00	
ポスター掲示時間	11 月 1 日（土）13:00～11 月 2 日（日）16:00

※貼付時間は目安です。ご自身の発表時間までには貼り付け完了ください。
※撤去時間を過ぎても掲示されているポスターは運営事務局にて撤去いたします。

- ポスター作製・貼付を事務局に依頼される場合
  下記フォルダにデータをアップロードの上、事務局メールアドレスまでポスターデータアップロードされた旨ご連絡ください。メールアドレス：eco-child@pcojapan.jp
  データアップロード期日：10 月 22 日（水）
  ※期日までにアップロードされたデータを印刷いたします。
  データタイトル：「ユーザーID_研究タイトル」
  データ形式：PDF
  アップロード URL：https://www.dropbox.com/request/VTGnpzPxQwnn0DIG093t
  ※手順は口頭発表のデータアップロードと同じですが、URL が違いますのでご注意ください。

■IOO（他者関与）の開示について

医学系研究の公正性・信頼性を確保するため、企業等との関係（利益相反：COI）を開示する慣例に倣い、エコチル調査研究発表会では**他者関与（IOO: Involvement of Others）**の有無を明示していただきます。
これにより、発表の透明性を確保し、適正な審査が可能となります。
詳しくは研究発表募集頁をご確認ください。
第 1 回エコチル調査全国フォーラム ｜ 研究発表応募

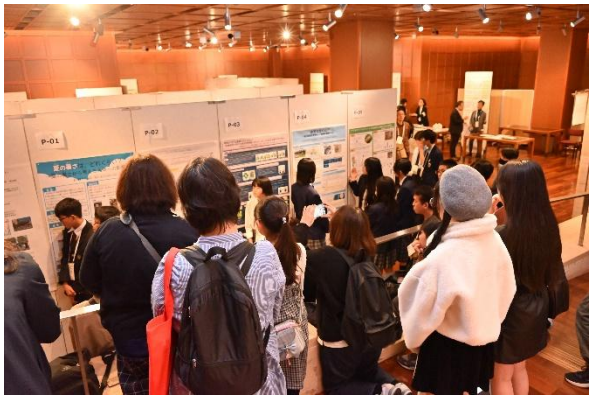
■一般質疑・討論者へのお願い

- 質疑を始める前に所属および氏名を述べてください。
- 時間の都合上途中で打ち切ることもありますので、予めご了承ください。

Ⅳ. 当日の様子

会場:伊藤国際学術研究センター　地下2階　多目的スペース

発表件数:全 38 件



当日は発表時間にポスターの前に立ち、来場者へ研究内容の説明や質疑応答への対応を行っていただいた。

Ⅴ. 審査

審査員 3 名

国立大学法人秋田大学　名誉教授　村田　勝敬先生

国立研究開発法人国立成育医療研究センター　千先　園子先生

環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課環境リスク評価室長　市村　崇

審査方法

審査員による事前審査と、当日の一般投票による得票点をもって総合的に審査。

受付で投票用紙を配布し、良いと思う発表に丸を付けていただき、投票箱にて回収、集計した。

優秀な発表が多く、予定より受賞者数を増やした。

③書道展

Ⅰ. 応募要項

応募資格	日本に在住の小学生、中学生、高校生
題材	「エコチル調査から連想する言葉」 「エコチル調査」「子ども」、「調査」、「疫学調査」、「化学物質」など、エコチル調査HPからピックアップしていただいても結構です。
文字種類	漢字、ひらがなは問いません。 書体自由・篆刻可
使用する紙と文字の色	・書道用の半紙（小学生・中学生・高校生） ・書道用の半切（高校生） ※墨・墨汁に限ります
参加費（出品料）	無料
審査部門（5部門）	◆半紙 ・小学校低学年（1～3年生） ・小学校高学年（4～6年生） ・中学生 ・高校生 ◆半切 ・高校生

題材を「エコチル調査から連想する言葉」と設定することによって、今までエコチル調査を知らなかった方も、エコチル調査を知って調べていただくきっかけとした。

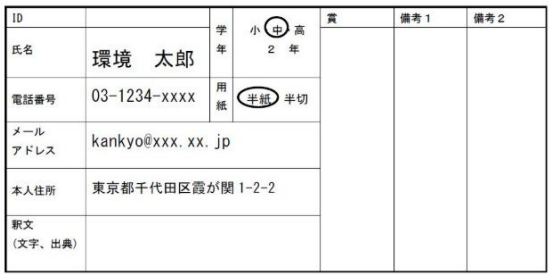
Ⅱ. 応募方法

①フォーラムの参加登録ページにてアカウントを作成いただく。

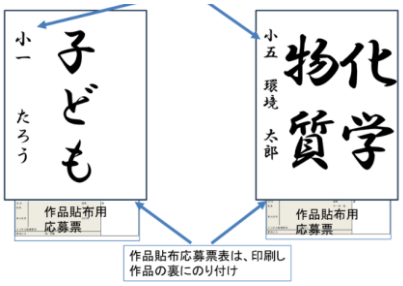
②作品は応募票を付けたうえで協力団体（日本書道美術院）へ郵送する。

作品の仕訳、審査準備は日本書道美術院の全面協力のもと行った。

Ⅲ. 審査



ID		学年	小 中 高 2 年	賞	備考1	備考2
氏名	環境　太郎					
電話番号	03-1234-xxxx	用紙	半紙 半切			
メールアドレス	kankyo@xxx.xx.jp					
本人住所	東京都千代田区霞が関 1-2-2					
釈文（文字、出典）						



審査員長：大谷　洋峻（日本書道美術院　理事長）

審査員：日本書道美術院・環境省

応募総数　2251 点

上位賞　40 点

優秀賞　100 点

佳作数　559 点

Ⅳ. 当日の様子

会場：伊藤国際学術研究センター　地下1階　ギャラリー2（上位　全140作品・審査員 4 作品）

山上会館（佳作　全 559 作品）

審査員の先生方の作品も飾られ見ごたえのある展示会となった。多くの家族連れにも来場いただき、エコチル調査へ触れる第一歩としてよい機会となった。

④短歌展

Ⅰ.応募要項

応募資格	日本国内在住の小学生～大学生（大学院生も含む）
部門	「小中高校生の部」「大学生の部」の2部門
テーマ	エコチル調査に関する短歌
形式	短歌（5・7・5・7・7）
応募条件	エコチル調査の要素を含むこと
応募料	無料

テーマをエコチル調査に関連する短歌とすることで、今までエコチル調査を知らなかった方も、エコチル調査を知って調べていただくきっかけとした。

Ⅱ.応募方法

①-Ⅱ研究発表と同じシステムにて募集を受け付けた。

Ⅲ.審査

審査委員長:現代歌人協会　坂井　修一

審査委員:現代歌人協会　駒田　晶子

現代歌人協会　寺島　博子

現代歌人協会　吉川　宏志

環境省

Ⅳ.当日の様子

会場:伊藤国際学術研究センター　地下2階　多目的スペース

上位 12 作品(書道展審査員による揮毫)及び優秀賞・佳作 18 作品

上位作品は書道展の審査員の先生方に揮毫をいただいた色紙にて展示を行い、より短歌作品の味を引き出す展示となった。

⑤エコチル調査かるた

Ⅰ.応募要項

募集内容

エコチル調査をテーマにした、オリジナルかるたの読み札と絵札（デザイン）を募集します。
対象文字（全46文字）：

あ か さ た な は ま や ら わ ん

い き し ち に ひ み　り

う く す つ ぬ ふ む ゆ る

え け せ て ね へ め　れ

お こ そ と の ほ も よ ろ を

例）「あ」

- 読み札：あの子もやってるエコチル調査
- 絵札：オリジナルデザイン（イラストまたは写真）

応募条件

＜読み札＞

- 応募者ご自身が制作した句（句の中に氏名などの個人情報は含めないでください）
- 句にエコチル調査に関連する内容を含めること

※エコチル調査については、以下をご参照ください：

- 環境省エコチル調査ＨＰ： https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/2025_forum.html
- エコチル調査パンフレット： https://www.env.go.jp/chemi/ceh/about/promotion/pamphlet.html

＜絵札＞

- 応募者ご自身が制作したオリジナルイラスト
  ※キャラクターの模写、芸能人の似顔絵などは不可
- または、応募者が撮影したオリジナルの写真
  ※顔写真を使用する場合は、ＨＰなどに公開する可能性がありますので、必ず顔の本人の許可を得てくださし

注意事項

- 応募作品は、自作で未発表のものに限ります。
- 応募文字数に制限はありません。同じ文字で複数応募することもできます。
- 応募後は、取り消すことはできません。
- 入賞後は、賞を辞退することはできません。
- 応募作品の一切の権利は主催者に帰属します。

絵札については下記をご確認ください。

- 入賞作品をかるたへ印刷するにあたりトリミング・色調整を行う場合がございますのでご了承ください。
- 手書き等アナログで作成する場合
  A4サイズ以下の大きさで作成し、作品の写真を応募フォームからご提出ください。
  その後手書き等のアナログ作品は「ご応募・お問い合わせ先」までお送りください。
  ※必ず氏名・ユーザーID（参加登録時に発行されます）・読み句を記載した紙を同封ください。
  ※作品の折り曲げ厳禁
  ※応募締切：~~2025年9月16日（火）~~ 応募を締め切りました。
  ※アナログ作品送付必着：2025年9月16日（火）

次の条件に違反していたことが判明した場合、入賞対象から除外される場合があります。

- テーマに沿っていない内容のもの
- 読み札・絵札に個人情報・著作権に関わる内容が含まれているもの
- 読み札・絵札の内容が差別、誹謗中傷、名誉や社会的信用を損なうと判断されるもの
- 読み札・絵札の内容がすでに発表されているもの、すでに発表されているものに類似するもの

応募資格

日本国内にお住まいの方であれば、どなたでも応募可能です。

Ⅱ. 応募方法

①-Ⅱ研究発表と同じシステムにて募集を受け付けた。

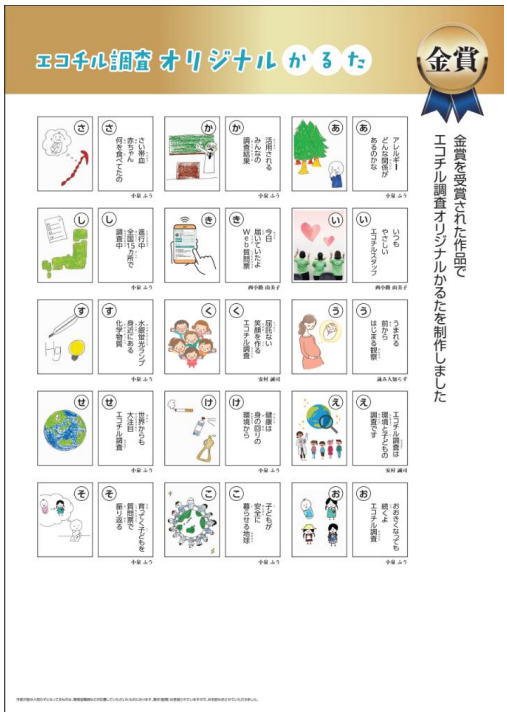
Ⅲ. 審査

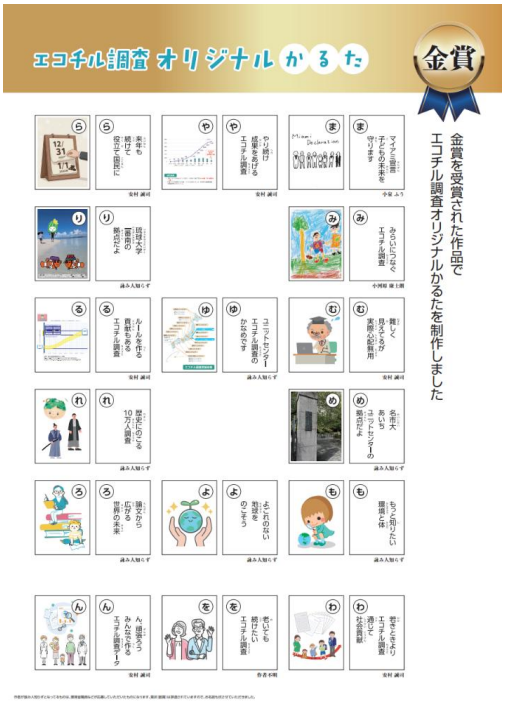
環境省エコチル調査担当官による審査

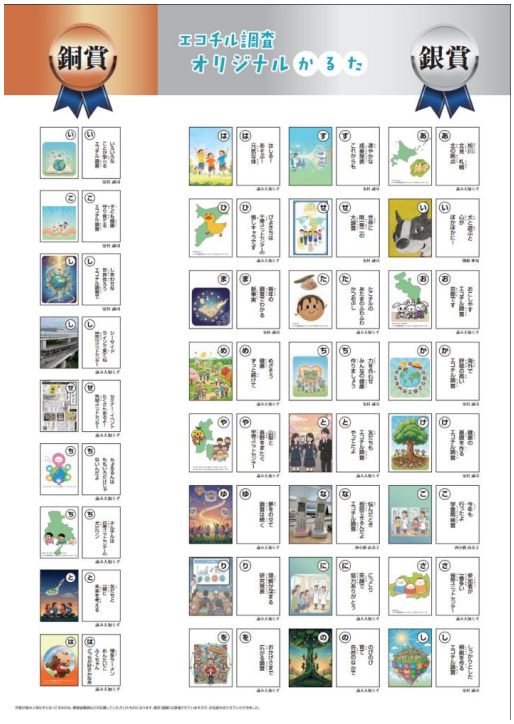
Ⅳ. 当日の展示

会場：山上会館

金賞　46 作品、銀賞　24 作品、銅賞　9 作品







受賞作品をパネル 4 枚にまとめて展示。なお、金賞受賞作品を用いてエコチル調査かるたを作成した。

⑥小倉百人一首競技かるた大会

後援：一般社団法人ちはやふる基金

Ⅰ.応募要項

開催日時	個人戦：令和7年11月1日（土）開会式 10:00/閉会式 17:00 団体戦：令和7年11月2日（日）開会式 9:30/閉会式 17:00 ※閉会式の時間は、当日の進行状況により前後する場合があります。
会場	東京大学 山上会館 大会議室（2階） 〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1（東京大学本郷キャンパス内） 施設案内はこちら：https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/society/facilities/b07_11.html
種目	【個人戦】（各部門16名募集）：①小中学生部門　②高校生部門　③和装部門（年齢不問） 【団体戦】（各部門8チーム募集）：①高校生以下部門　②和装部門（年齢不問） ※1チーム5名（登録は最大7名まで）
参加費	無料
申込締切	~~令和7年10月3日（金）まで延長いたしました。~~　申込を締め切りました。
後援	ちはやふる基金

Ⅱ.応募方法

お申し込みフォームを作成して募集を受け付けた。

第1回エコチル調査全国フォーラム　小倉百人一首競技かるた大会　お申込みフォーム

この度は第1回エコチル調査全国フォーラム　小倉百人一首競技かるた大会にご関心お寄せいただき、誠にありがとうございます。
お申込みの前に、必ず申込者・参加選手（団体の場合も全員）それぞれシステムから参加登録をしてください。
詳細は特設サイトをご確認ください。

大会名　：第1回エコチル調査全国フォーラム　小倉百人一首競技かるた大会
開催日程：個人戦　令和7年11月1日(土)　9:30～
　　団体戦　令和7年11月2日(日)　9:30～
会場　　：東京大学　山上会館　大会議室（2階）
参加費　：無料
申込締切：令和7年10月3日(金)
お問い合わせ：エコチル調査全国フォーラム運営事務局（株式会社PCO内）
〒930-0004　富山県富山市桜橋通り2番25号
E-mail：eco-child@pcojapan.jp
TEL：076-461-7028

こんにちは、さつき さん。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

* 必須

【お申し込み者様】ご登録フォーム

1. お名前 *

回答を入力してください

2. メールアドレス *

回答を入力してください

3. ユーザーID *

回答を入力してください

4. 所属（かるた会名もしくは学校名）

回答を入力してください

5. 段位　（所持している場合はご入力ください）

回答を入力してください

6. お申込み種別 *

○ 個人戦

○ 団体戦

Ⅲ. 当日の運営

会場：山上会館　2階　大会議室（大会会場）

　　地下１階　001・002会議室（選手控室兼和装着替えスペース）

参加人数：個人戦　小中高校生部門　６名

　　和装部門　12 名

　　団体戦　高校生以下部門　６チーム

　　和装部門　５チーム

2日間にわたり個人戦、団体戦を行った。

審判員及び、読手、運営については全日本かるた協会に協力をいただいた。

⑦エコチル調査かるた大会

⑤の金賞作品で作成したかるたを使用してかるた大会を行った。

Ⅰ. 募集方法

申込方法

事前申込は不要です。
当日、各回の開始１５分前までに山上会館受付へお越しください。

大会方式

- 各回15組（1組最大4名）でかるた取りを行います。
- 運営・審判・読手は、全日本かるた協会のご協力をいただきます。
- 全札を読み上げた後、取り札の枚数により各組内の順位を決定します。
- 各組1位の方には、賞状と副賞（エコチル調査かるた1セット）を贈呈いたします。
- 1位以外の参加者にもノベルティをご用意しておりますので是非ご参加ください。

Ⅱ. 当日の様子

会場:山上会館　2階　大ホール

競技かるた大会の合間に行ったため、競技かるた参加選手や一般参加者も一緒になってかるた大会を開催できた。

⑧かるた教室

会場:山上会館　2階　201･202会議室

参加:当日の自由参加

全日本かるた協会によりエコチル調査かるたや小倉百人一首かるたをもちいたかるた教室を開催いただき、日頃かるたをあまりやる機会がない方にも体験いただいた。エコチル調査かるたを用いることによって、エコチル調査にまつわる言葉を知っていただくきっかけになった。

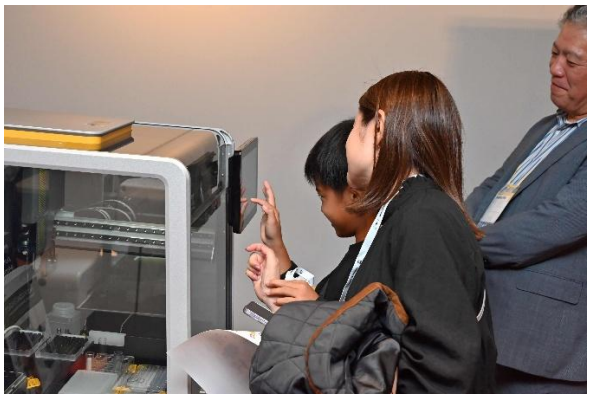
⑷その他

①化学分析機器展示

会場：伊藤国際学術研究センター　地下1階　ギャラリー1

参加企業：8社

エコチル調査に関わる企業・団体から出展者を募集し、化学分析機器の展示や実演、SDGsの取り組み紹介などをしていただいた。



②パネル展示

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　多目的スペース

参加企業・団体：13 社

各企業団体の取り組みを紹介するパネルの展示及び、パンフレットなどの配布をいただくブースを設置した。団体によってはブースに常駐いただき、参加者へ取り組み説明なども行っていただいた。

また参加者に投票用紙を配布し良かったパネル展示を選んでいただきベストパネル賞も選出した。

ベストパネル賞：公益社団法人日本分析化学会（左下の写真）

③祝辞展示

会場：伊藤国際学術研究センター　地下 2 階　多目的スペース

フォーラム開催にあたっていただいたお祝いメッセージ、祝電を披露するテーブルを用意した。

③開会式・閉会式

会場：伊藤国際学術研究センター　地下2階　謝恩ホール

開会式は参議院議員自見はなこ氏に臨席いただき、ご挨拶並びにエコチル調査に寄せる期待をお話いただいた。

また閉会式では 2 日間にわたり行われた研究発表における表彰式をおこなった。

④スタンプラリー

会場：伊藤国際学術研究センター・山上会館全体　全 8 か所（最終チェックポイントを含む）

伊藤国際学術研究センター、山上会館どちらにも参加者が訪れるきっかけになるようにスタンプ台を各所に設置した。またすべてのスタンプを集めるとノベルティとして用意したシールと、先着 100 名（日ごと）にエコチル調査かるたをプレゼントした。

また、希望者にはワークショップコーナーにて缶バッジ制作体験をしていただいた。缶バッジの絵として今回のフォーラームのチラシ等のデザインに使用した地球をモチーフにしたキャラクターや、参加者自身で絵を描ける台紙などを用意し、フォーラムが終わってからもバッジをつけることによってエコチル調査を身近に感じていただける工夫をした。

⑤フォトスポット

着ぐるみのたこチルが会場内で参加者と記念撮影を行った。

たこチルはエコチル調査大阪ユニットセンターイメージキャラクターです

7.　受付

メイン受付：伊藤国際学術研究センター　地下１階　ギャラリー1 と 2 の間のスペース
　　メインの入り口から降りてくる階段下に設けることで受付としてわかりやすい位置に設置。
補助受付：山上会館　１階　エントランス
　　競技かるた大会、エコチル調査かるた大会の受付及び、一般受付を行った。

①一般受付

事前に参加登録をしていただいた方の QR コード受付を行い、ネームカードの自動発券を行った

ネームカード

プラスチックケースを使用せず、ネックストラップ（リユース）を装着できるタイプのものを用意した。

・スムースに運営をするために、事前に申込まれたプログラムがわかるよう記号を記載した。

・アンケートのQRコードを掲載した。

②書道展受付

書道展は応募数からも多数の参加が見込まれ、家族連れで来ることが予想されたため、日本書道美術院の要請により、事前参加登録をしていない方も参加ができるように準備。
リストバンドを装着していただくことで参加人数の把握及び受付通過確認をした。

③総合受付

登壇者及びプレス対応、スタンプラリーの最終チェック業務をおこなった。

④当日の様子

8. 参加者に関する情報分析結果

① 参加登録時の収集情報

⑴回答方法

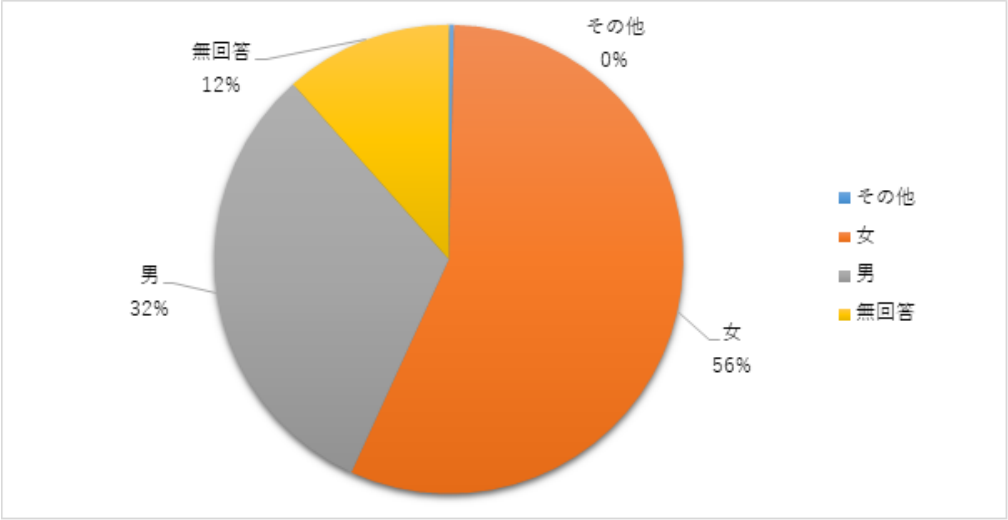
- 参加登録時に入力いただく質問項目を設定
- 回答方法:オンライン
-

⑵集計結果

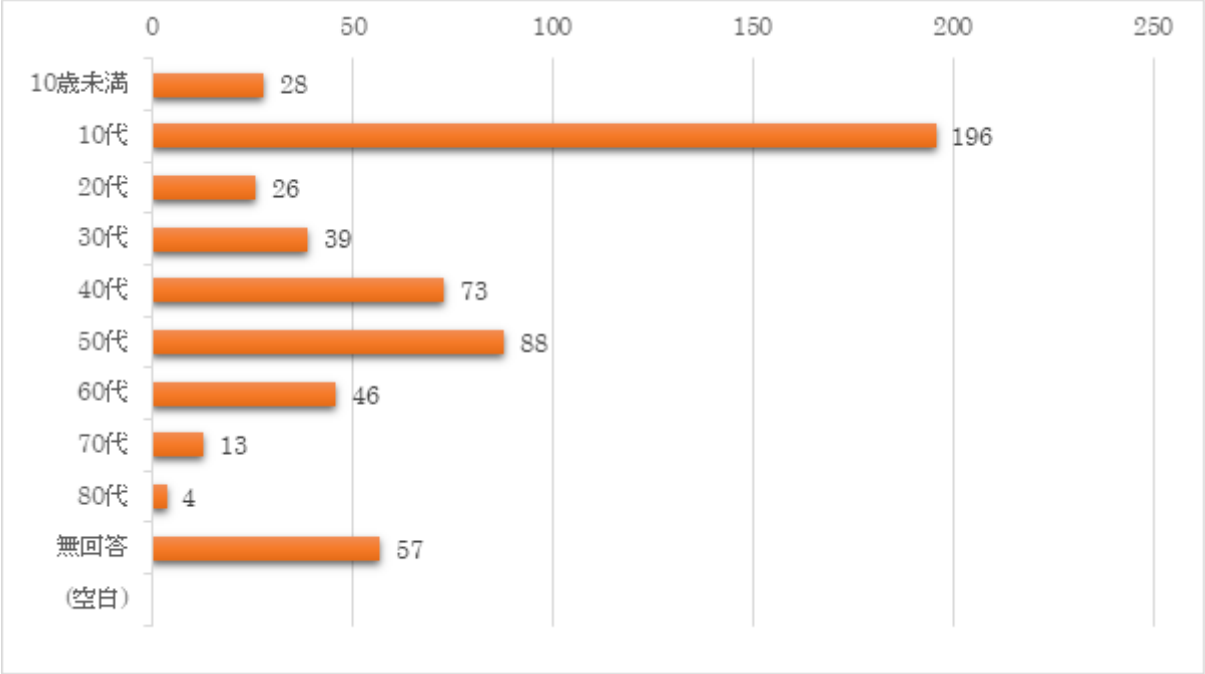
回答期間:2025 年 11 月 1 日(土)～11 月 2 日(日)15 日間

回答数:570

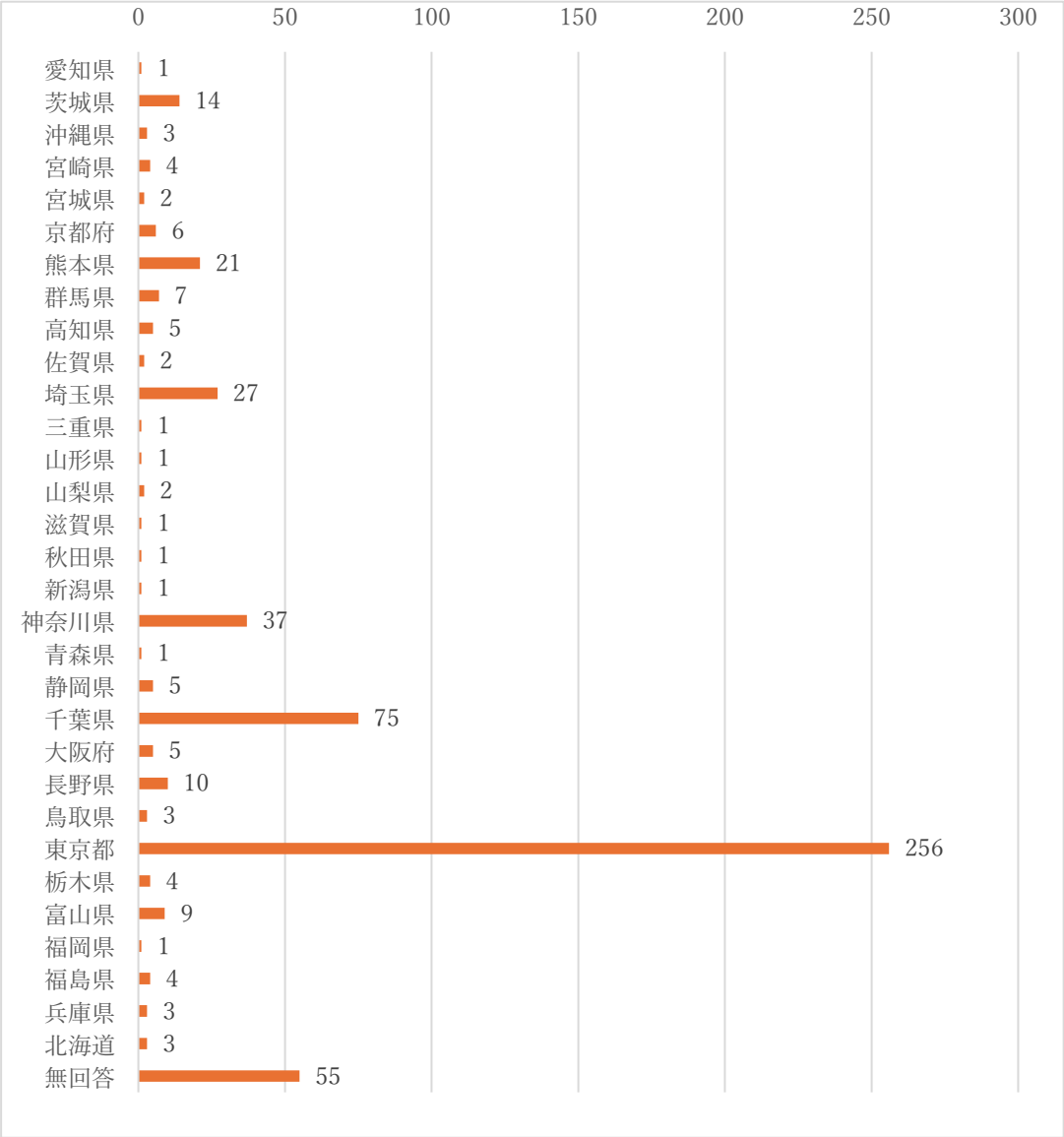
1. 性別



2. 年齢

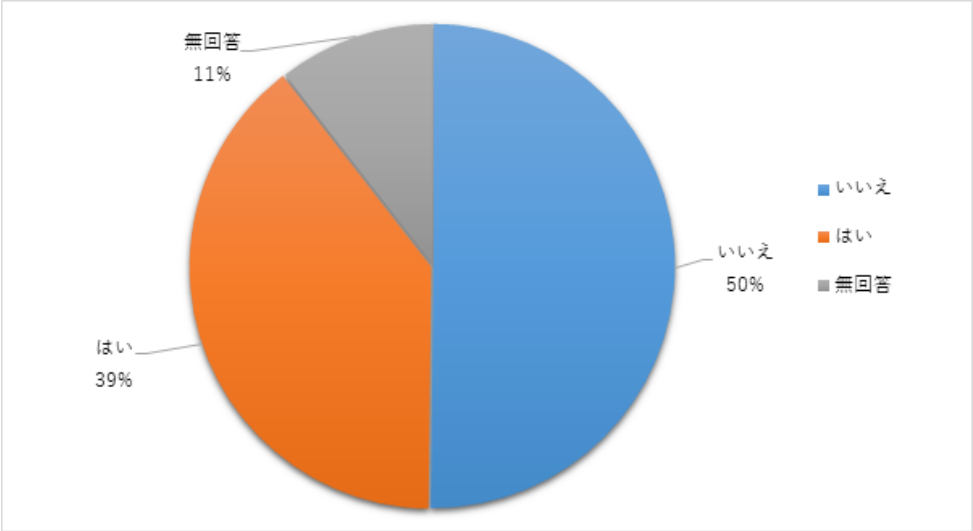


3. お住まいの地域をご入力ください（都道府県）



東京都の方が全体の45%、関東圏では全体の72%となった。

4. エコチル調査を知っていましたか



② 来場者アンケート

⑴回答方法

- 周知方法;当日会場にて QR コードを掲示。また開催後に来場者へメールにて回答依頼をした。
- 回答方法:オンライン

【第1回エコチル調査全国フォーラム】来場者アンケート

本日はご来場いただき、誠にありがとうございました。
今後の開催の参考にさせていただきますので、お手数ですがアンケートにご協力ください。
16歳未満の方はアンケートの回答に保護者の同意が必要です。年齢の欄の「同意します」に保護者のチェックをもらって回答してください。

1. 性別 *
- 男性
- 女性
- その他
- 回答しない

2. 年齢 *
- 10代以下
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

3. 16歳以下の方の回答に保護者が同意する場合はチェックをお願いします。
- 同意します。

4. お住まいの地域をご入力ください。（都道府県、市町村） *

回答を入力してください

5. ご職業（複数選択可） *
- 会社員（科学関係）
- 会社員（環境関係）
- 会社員（その他）
- NPO・市民団体
- 公務員
- 医療従事者
- 教員（小学校）
- 教員（中学校）
- 教員（高校）
- 教員（大学）
- 保育関係（幼稚園）
- 保育関係（保育園）
- 学生
- 専業主婦・主夫
- その他

6. あなたとエコチル調査のかかわりを教えてください。 *
- エコチル調査参加者、その家族である本人
- エコチル調査参加者、その家族である家族
- エコチル調査参加者およびその家族の知り合いである
- エコチル調査サポーターである（メールマガジンを受け取っている）
- エコチル調査関係者である（環境省、コアセンター、メディカルサポートセンター所属、教員、医療従業員）
- エコチル調査関係者の知り合いである
- 上記のどれにもあてはまらない

⑵集計結果

エコチル調査全国フォーラム参加者アンケート

回答期間:2025 年 11 月 1 日(土)～11 月 16 日(日)15 日間

回答数:98　回答率:8%

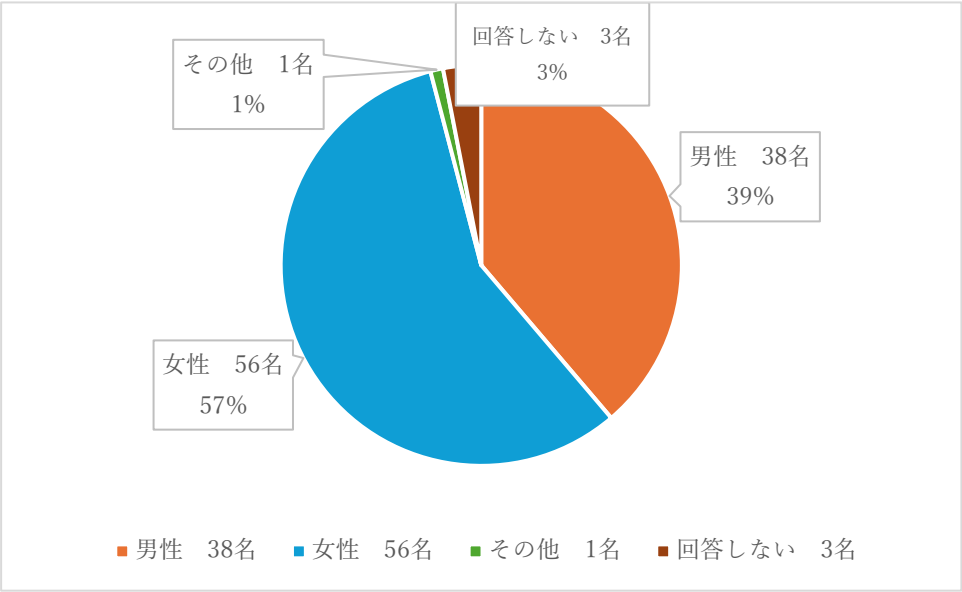
周知方法:ネームカードへ QR コードの掲載

会場内サイン掲示

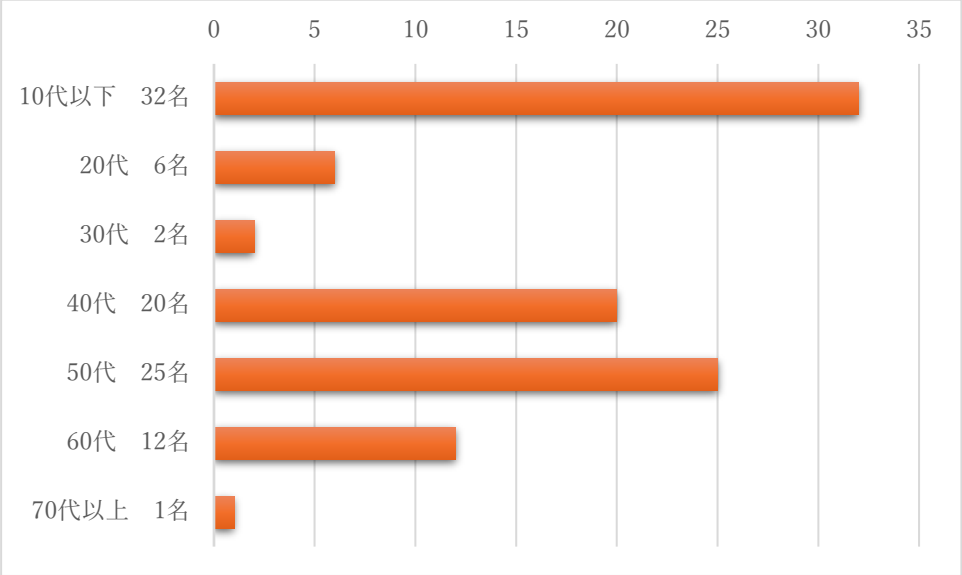
開催後参加者へのメール案内

改善点:周知が足りず回答率が低くなった。当日配布プログラムや会場サイン等でわかりやすく掲示するべきであった。

1. 性別



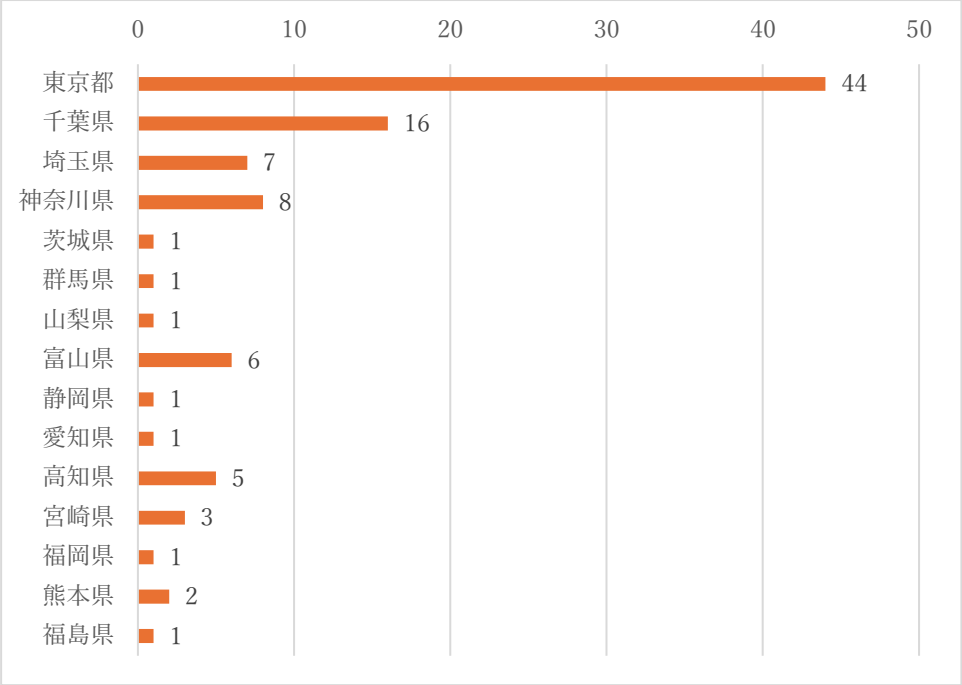
2. 年齢



3. 16 歳以下の方の回答に保護者が同意する場合はチェックをお願いします。

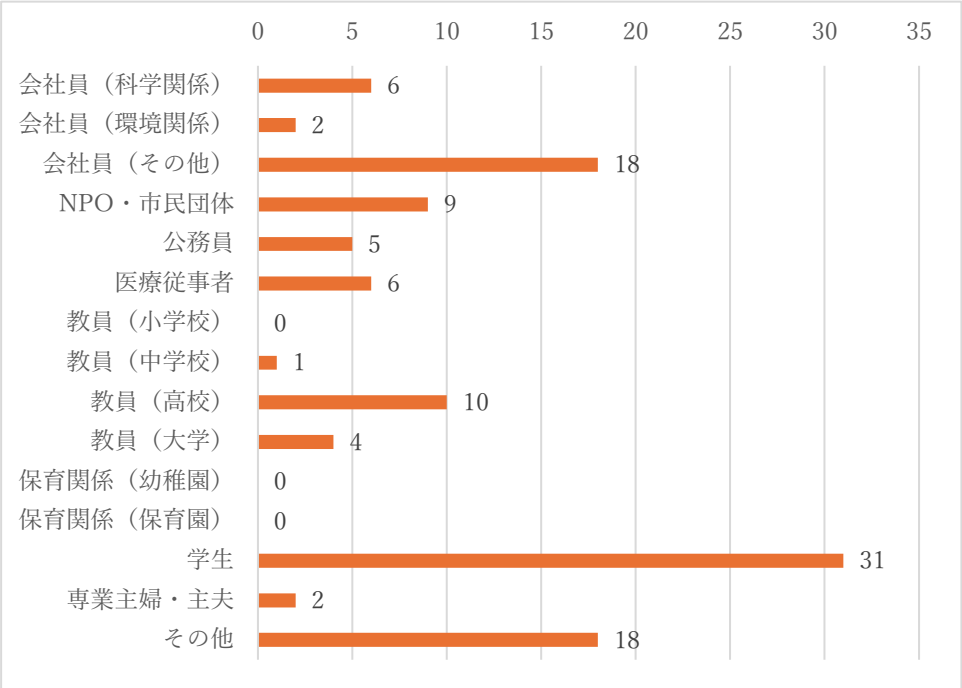
同意：26

4. お住まいの地域をご入力ください（都道府県）

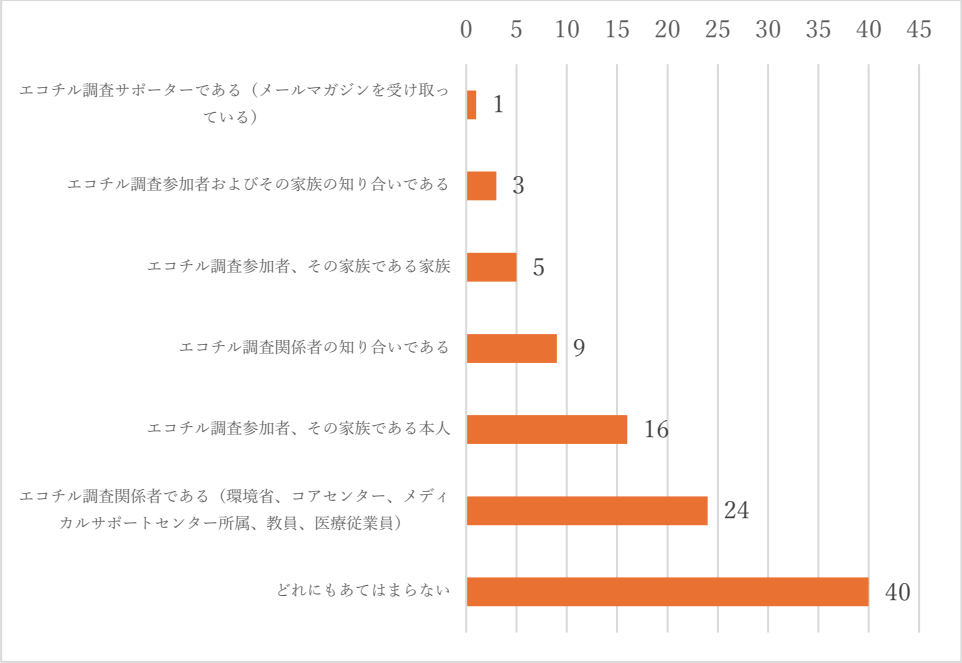


現地参加のイベントのため会場近郊の関東圏の参加者が多いが、全国フォーラムとしてエコチル調査関係者にとっても、エコチル調査を知らなかった方に知っていただく機会としても、年に 1 回全国から参加する意義のあるものにしていく必要がある。

5. ご職業（複数選択可）



6. あなたとエコチル調査との関わりを教えてください。



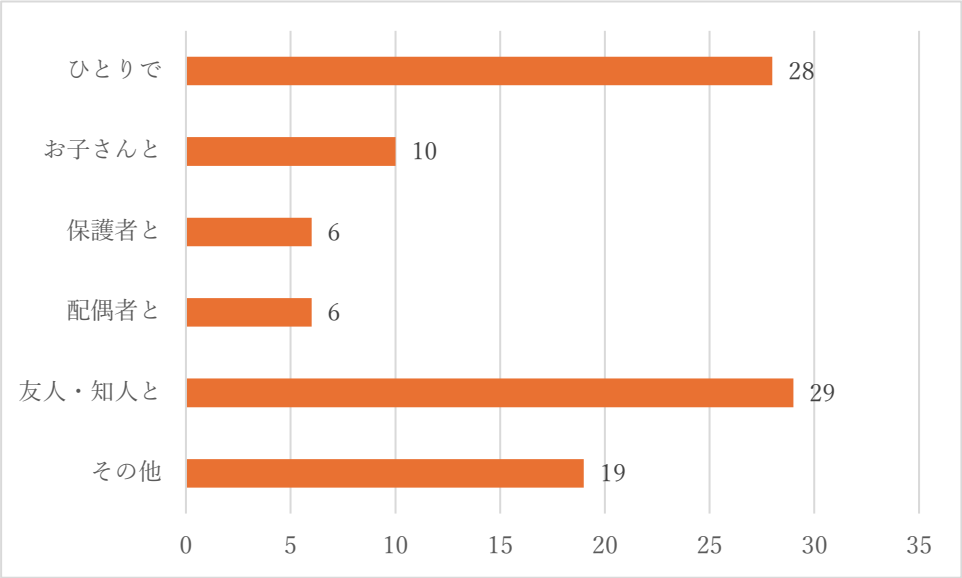
これまでエコチル調査に関わったことのない方の参加が多かった 。エコチル調査を知っていただく機会になっていることがわかる。

7. エコチル調査参加者、その家族である本人・家族の場合、登録しているユニットセンターを記入してください

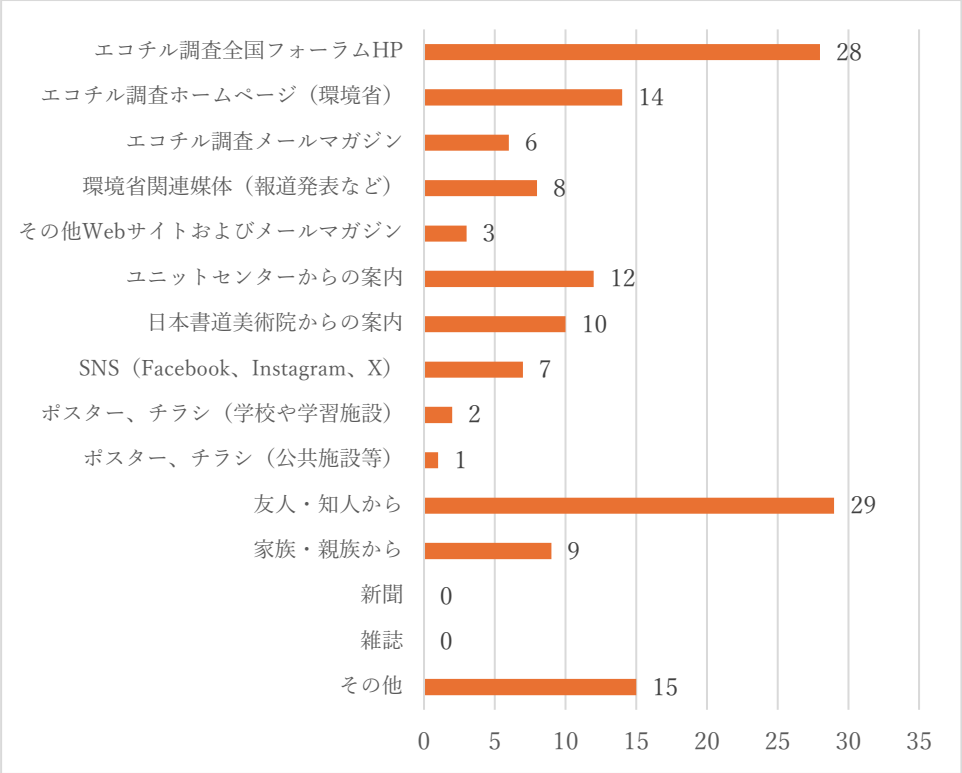
・千葉　１名　　・東京　１名

・富山　４名　　・熊本大学　２名

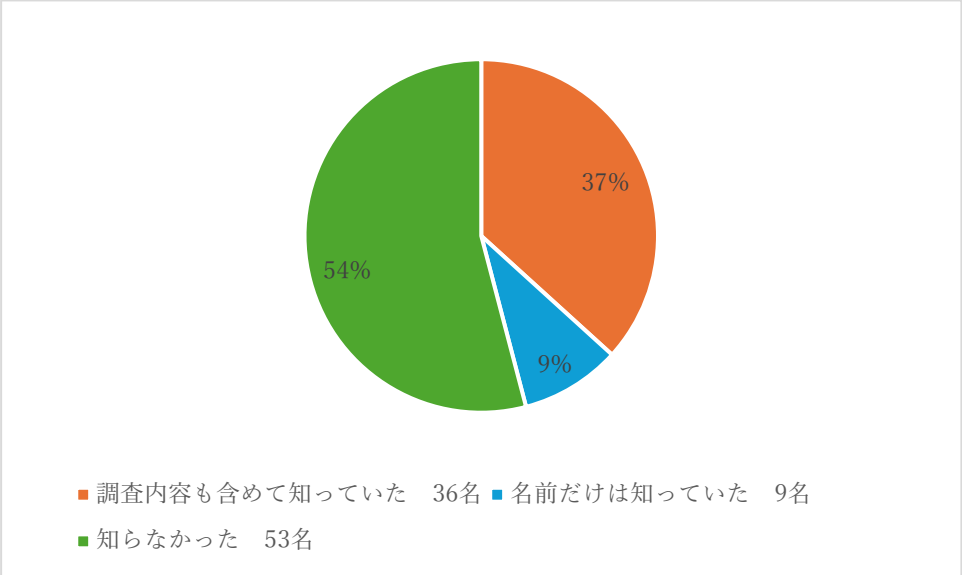
8. 本日はどなたと一緒にご来場しましたか



9. このイベントをどこで知りましたか（複数選択可）

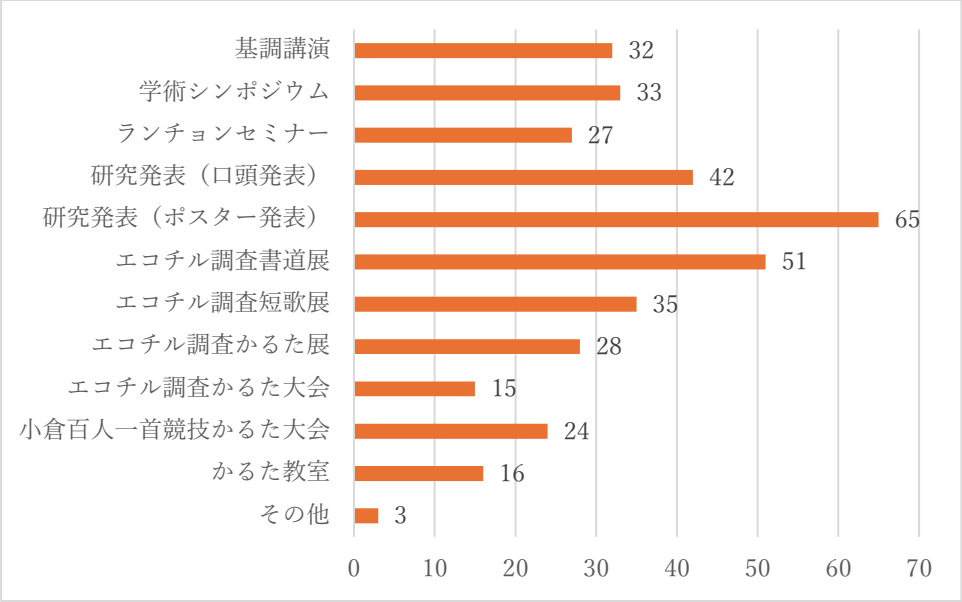


10. あなたは、これまでエコチル調査のことを知っていましたか

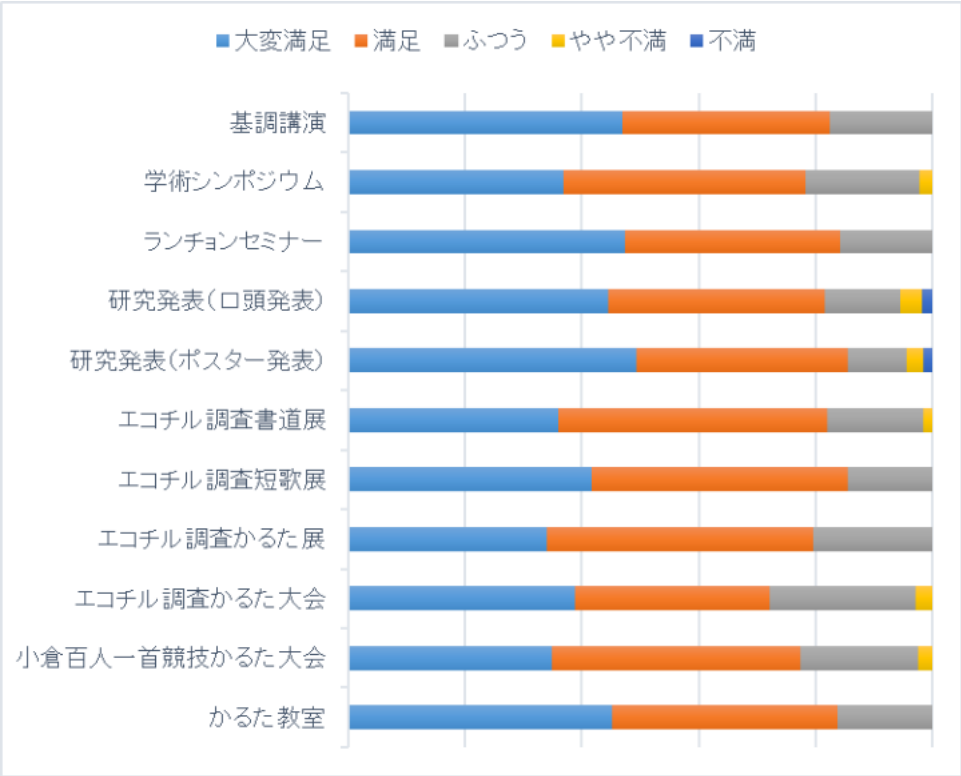


知らなかったと回答した方が全体の 54％と半数を超えていた。今回のフォーラムの目的である「エコチル調査」を知っていただく機会となったことがわかる。

11. 本日はどのプログラムに参加されましたか（複数選択可）

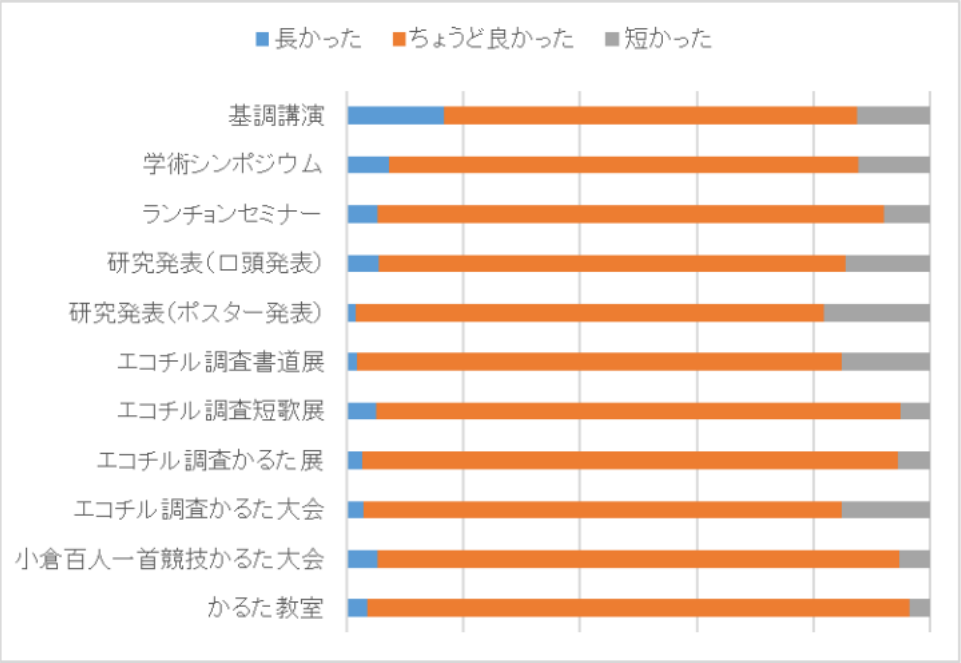


12. 本日のフォーラム、各プログラムの内容はいかがでしたか



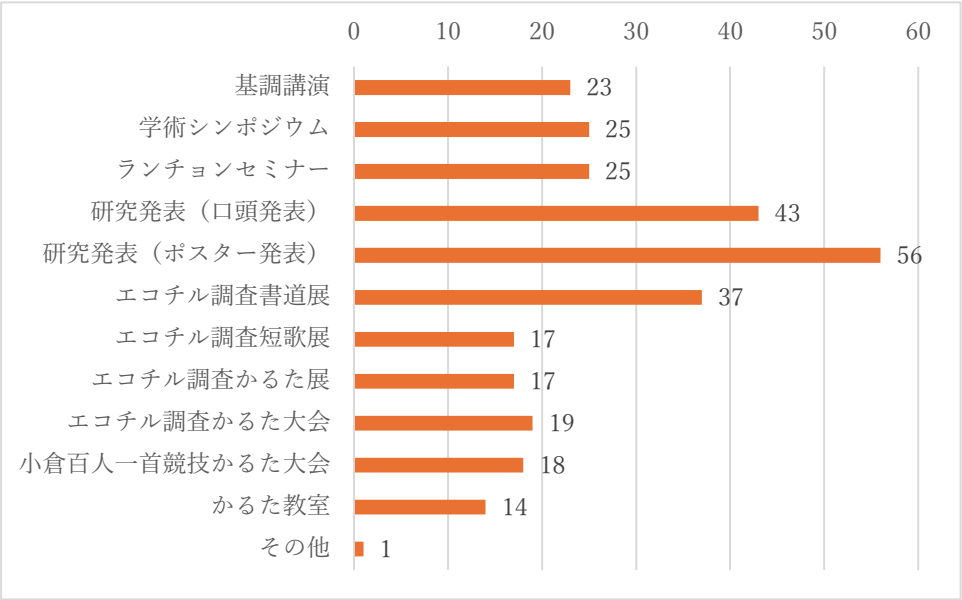
すべてのプログラムで大変満足・満足が 7 割を超えていた。研究発表においてはやや不満・不満という回答もあり、質問 17（自由回答）にて記載いただいたご意見も踏まえて改善していく必要がある。

13. 本日のフォーラム、各プログラムの時間はいかがでしたか



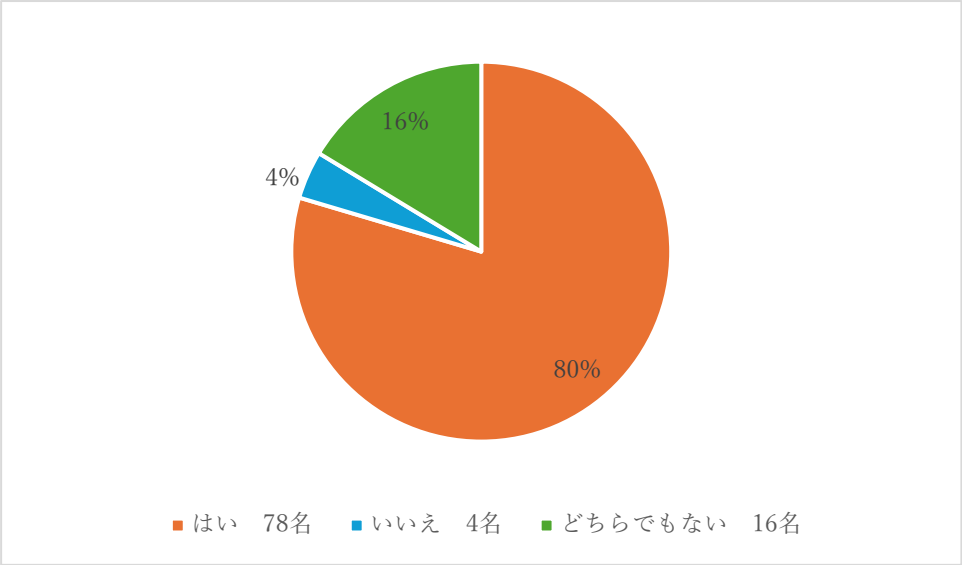
おおむねプログラム時間はちょうど良かったと思われる。

14. 良かったコンテンツはどちらですか（複数選択可）



研究発表を選ばれた方が多く、学生にとっての良い機会になったことがわかる。

16. またエコチル調査全国フォーラムに参加したいですか



「はい」と答えた方が 80%という結果であり、次回以降も期待をいただいている。

③ 出展者アンケート

⑴集計結果

回答期間:2025 年 11月28日(金)～12月12 日(金)14日間

回答方法:オンライン

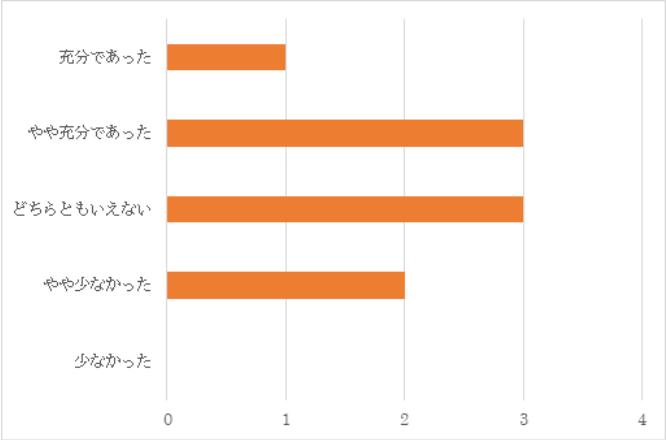
対象団体数:20

回答数:9

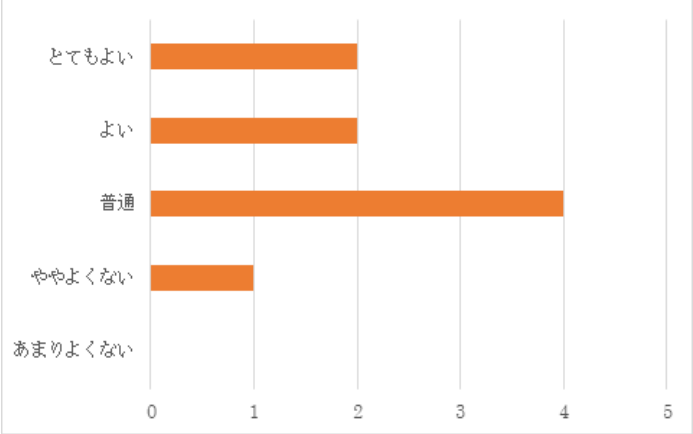
1．今回の出展内容（展示・体験・取り組み紹介など）を簡単にご記入ください

1	機器展示、ランチョンセミナー
2	エコチル調査には統計解析業務が必須という事実を踏まえての、ゲーム感覚での学習ソフトウェアのデモンストレーション
3	試薬製品・受託サービスの展示です
4	機械展示　分注機の紹介
5	分析機器展示
6	ユニットセンターでの調査状況や広報・イベント活動の紹介、質問票調査の結果集計の一部をポスター２面にて掲示。ユニットセンターで作成したノベルティやニューズレター、論文も掲示。
7	1 コマ出展
8	展示
9	会社概要と取組紹介が中心

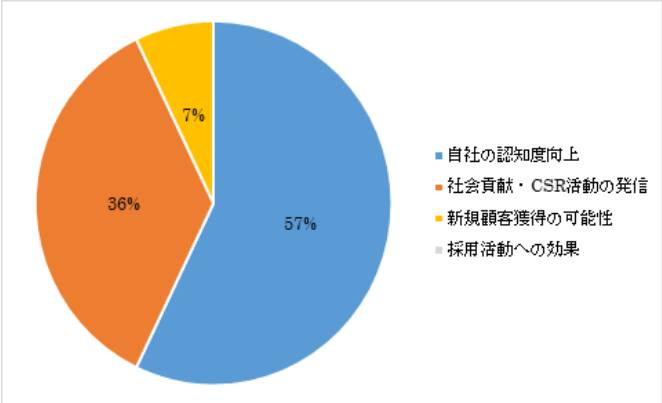
2．貴社出展ブースへの来場者数



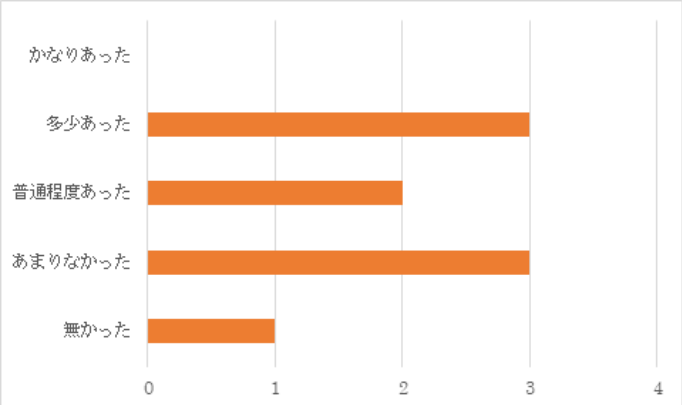
3. 来場者の反応



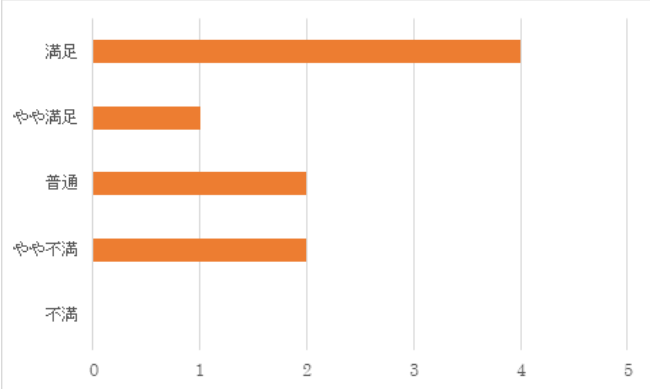
4. 出展によって得られた効果（複数選択可）



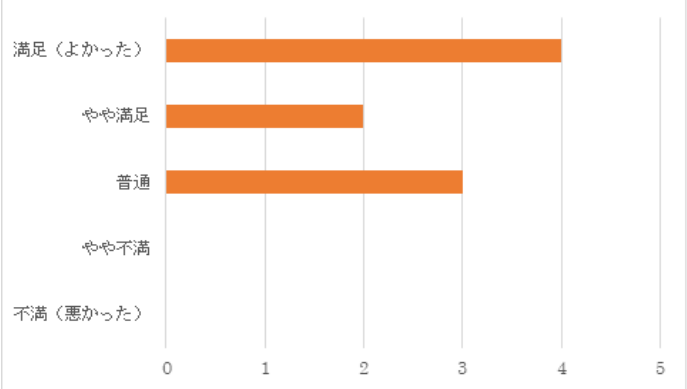
5. 業務のヒントになったことはあったか



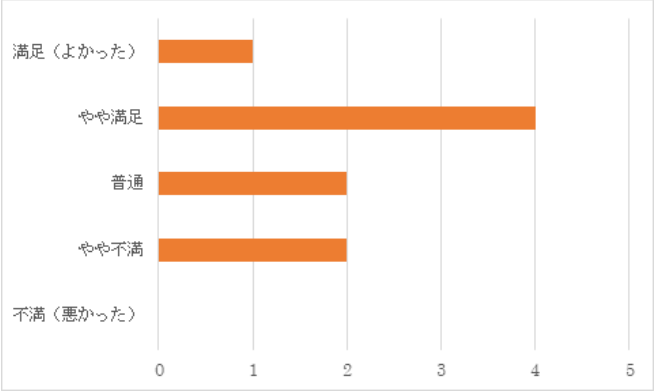
6. 今回、出展して満足していますか？



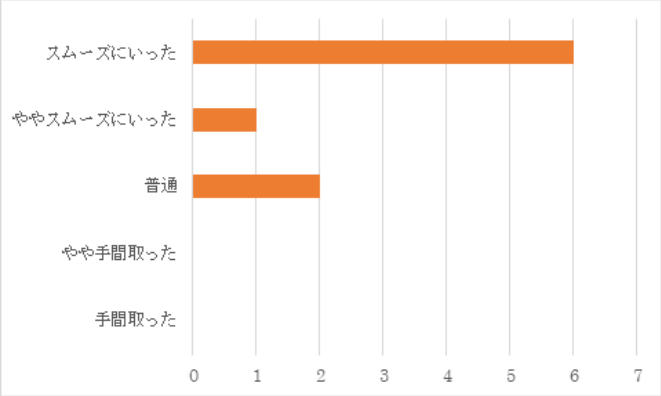
7. 事務局の対応（連絡、準備など）



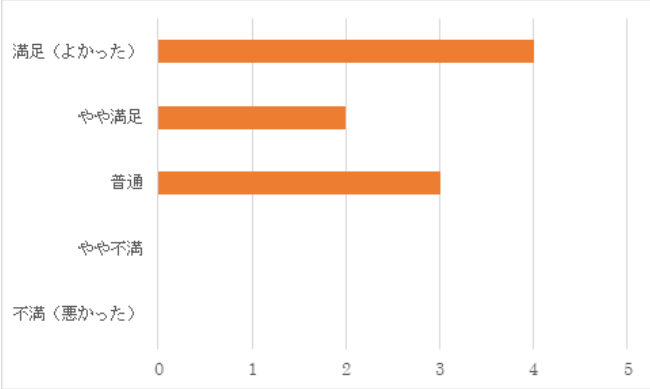
8. 会場全体のレイアウト（小間の配置、人の流れ）



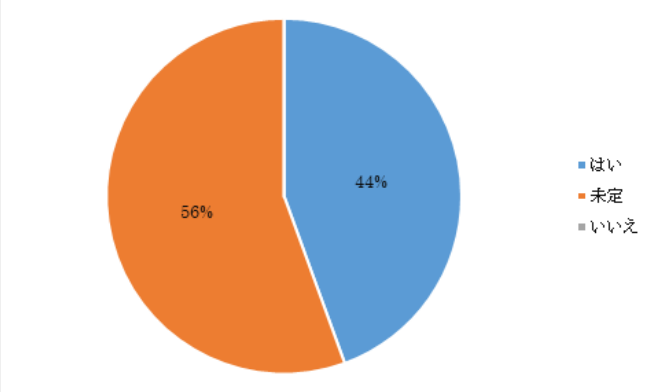
9. 出展備品・機器の搬入・搬出（時間、経路）



10. 展示会全体の運営



11. 次回も出展したいと思いますか



以上